

スタートアップ・ファイナンス市場レビュー (2026H1)

2026年10月
調査室

- 株式会社産業革新投資機構(JIC: Japan Investment Corporation)では、自らの投資活動のために国内外の市場の動向に関する調査を実施しています。本資料は、その調査内容の一部を参考情報として開示するために整えたものです。
- 以下、特にことわりのない限り、2026年8月末時点で入手可能な情報に基づいて資料を作成しています。

- 当資料は、情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。
- 当資料は、特定の金融商品等の取得・勧誘を目的とするものではありません。
- 当資料に掲載されている情報は、特段の断りがない限り、当資料の作成日時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。
- 当資料の作成には万全を期していますが、当社はその正確性・完全性を保証するものではありません。利用者がこの情報を用いて行う一切の行為（この情報を編集・加工した情報を利用することを含みます。）について、当社は何ら責任を負うものではありません。
- 当資料の著作権は、当資料に記載された関係者ないし当社に帰属しており、目的を問わず、無断で複製、引用、転載等を行うことはできません。複製、引用、転載等をご検討の際は、当社までご相談ください。
- お問い合わせ先：https://www.j-ic.co.jp/jp/contact/other_form/

1	サマリー	P4	4	補足資料集	P38
2	日本	P5	4.1	欧州市場情勢概要	
2.1	スタートアップ 資金調達		4.2	インド市場情勢概要	
2.2	スタートアップ エグジット				
2.3	VC ファンドレイジング				
3	米国	P22			
3.1	スタートアップ 資金調達				
3.2	スタートアップ エグジット				
3.3	VC ファンドレイジング				



スタートアップ

- 2026年上半期の資金調達総額は3,779億円(現時点集計)。前年同期(3,399億円)を11%上回った。
- セクター別では生成AI関連、SaaSが全体を牽引。
- 1社あたりの資金調達額(中央値)は、シードからシリーズAが横ばい、シリーズBおよびシリーズCは前年比低下した。
- 各ステージの調達後評価額(中央値)は概ね横ばい。
- 2026年上半期のIPO件数は14件(前年同期比▲3件)。主なIPOはGO、イノバセル等。大型案件は少数。
- M&A件数は141件と、前年同期(105件)を上回る水準。

- 2026年上半期のスタートアップの資金調達額は\$413Bと、前年同期を135%上回った。グロースステージのAI関連大型調達が牽引。
- AI関連スタートアップの調達額は\$355.9Bとなり、期間中の資金調達総額の86%を占めた。
- ベンチャーデットも上半期で\$65B(前年通期は\$70B)に達した。Anthropicによる\$34.5Bの調達は史上最大級のプライベートクレジット案件。
- アーリー〜グロースの評価額(中央値)は上昇した。これを牽引したのはAI関連スタートアップの資金調達。AI関連が占める割合は件数・金額ともに上昇。
- エグジットはSpaceXによるxAIの買収(\$250B)とSpaceXのIPO(評価額約\$1.78T)が金額の大半を占めた。市場全体の本格回復というよりも、少数の大型案件に流動性が集中している状況。

ベンチャーキャピタル

- 2026年上半期に組成を開始した国内VCファンドの募集済金額は1,393億円。前年同時期の実績(1,663億円)を16%下回る。今後の募集活動により上方修正される見通し。
- GP種別にみると、独立系が593億円(前年同期比+247%)と増加した一方、前年に堅調であった金融機関系(▲44%)、事業会社系(▲59%)の減少が目立つ。

- 2026年上半期のファンド募集額は\$72Bと、前年通期(\$75B)の97%に到達。a16z、Thrive Capital、Founders Fundの3社で\$34.8B(全体の48.1%)を占めた。
- 実績のあるVCが募集額の89%を獲得する一方、新興マネージャーの募集は不振。ファンド設立件数も減少しており、資金の集中が一段と進んでいる。
- エグジット回復の遅れからLP投資家への分配は引き続き低調。ネットキャッシュフローはマイナスが継続。ドライパウダーは2022年末の\$300B規模から2025年末には\$253Bへ減少した。

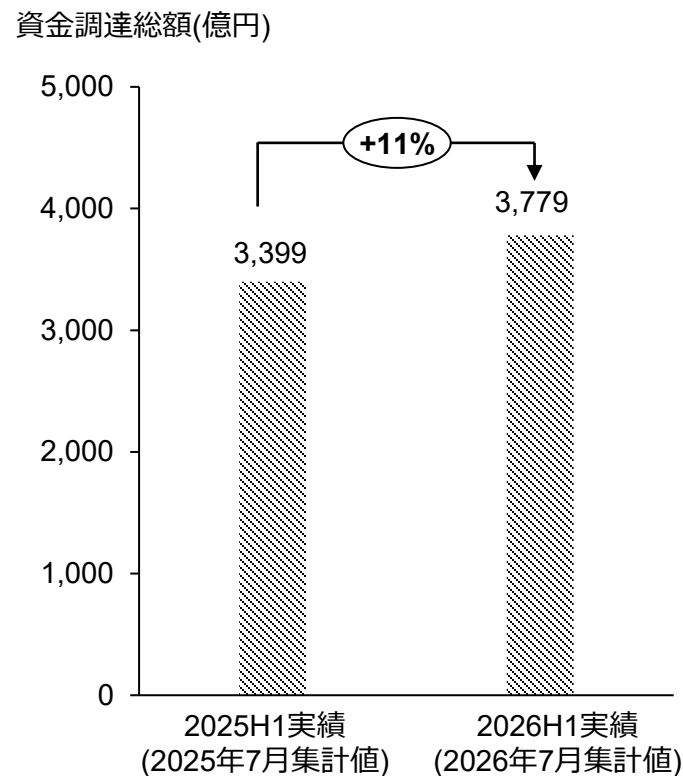
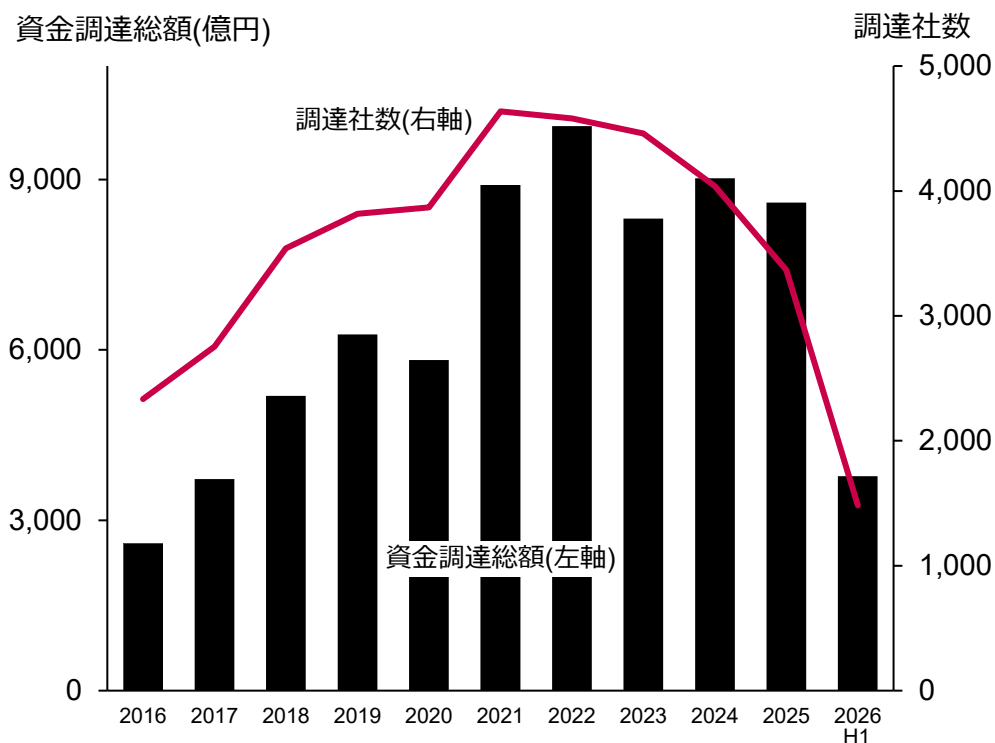
1	サマリー	P4	4	補足資料集	P38
2	日本	P5	4.1	欧州市場情勢概要	
2.1	スタートアップ 資金調達		4.2	インド市場情勢概要	
2.2	スタートアップ エグジット				
2.3	VC ファンドレイジング				
3	米国	P22			
3.1	スタートアップ 資金調達				
3.2	スタートアップ エグジット				
3.3	VC ファンドレイジング				

日本: 資金調達 | 概要

- 2026年上半期の資金調達総額は3,779億円(現時点集計)と、前年より11%増加。(注1)

資金調達動向(年間)

参考：前年同時期計測値との比較



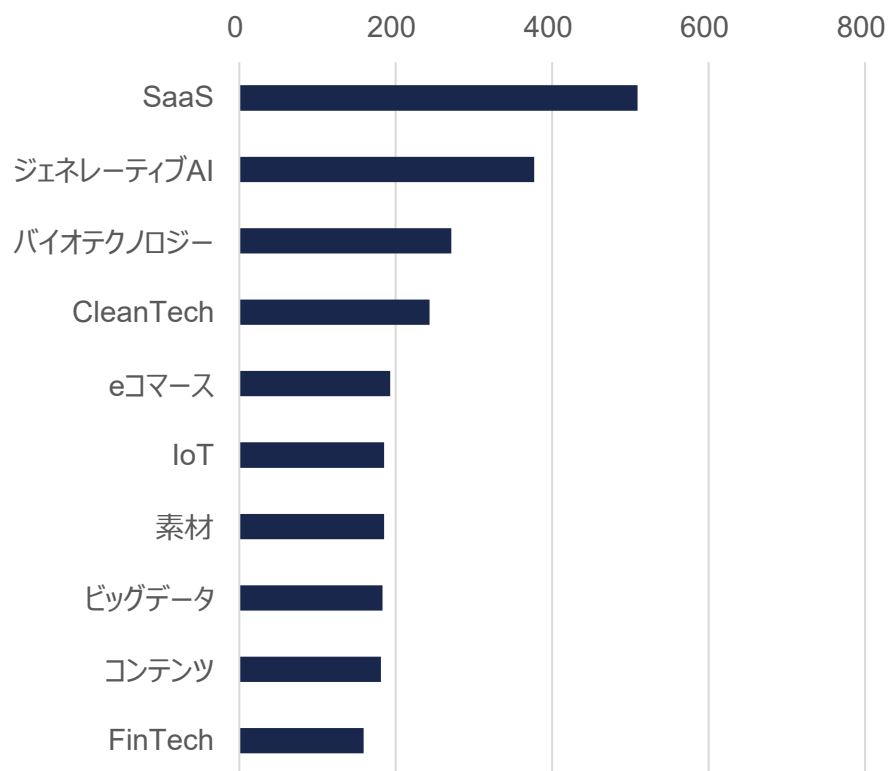
(注1)上記は現時点の集計値。今後、過去の資金調達事例が新たに判明すると、上記の集計値は過年度に遡及して改訂される。
出所: スピーダ スタートアップ情報リサーチより、JIC作成。

日本: 資金調達 | セクター

- 2026年上半期は、前年に引き続き、生成AI関連、SaaSの資金調達が全体を牽引。

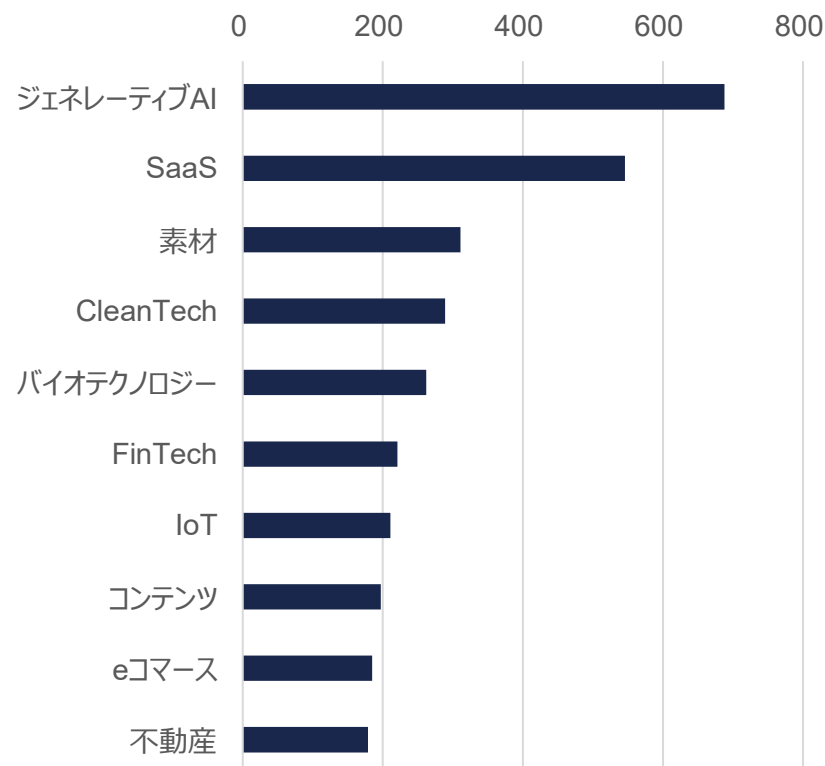
2025年上半期

(単位：億円)



2026年上半期

(単位：億円)



(注1) セクター間には企業の重複計上があるため、セクター合計値は資金調達総額や社数合計とは一致しない。各期の上位10セクター。

出所：スピーダスタートアップ情報リサーチ

日本: 資金調達 | 大型調達案件(2026H1)

株式会社産業革新投資機構

・ 上位20件のうち、海外投資家が参加した案件は5社(青字)。

(単位：億円)

企業名	事業内容	調達額 (注1)	シリーズ	評価額 (post)	調達日	投資家 海外投資家(青字)、VGI(赤字)
1 Sakana AI	日本のニーズに合ったAIソリューションを開発	310	D	3,981	3/31	三菱UFJ銀行, Khosla Ventures, Factorial Funds, Macquarie Capital, Fundomo, Mouro Capital, New Enterprise Associates, Geodesic Capital, Lux Capital, Ora Global, MPower Partners GP, Limited, 株式会社STNet, In-Q-Tel, Google LLC, Salesforce Ventures, Citi, 三菱電機
2 Spiber (注2)	プロテイン繊維「Brewed Protein」	71	-	-	3/27	-
3 Turing	End-to End方式の自動運転システムを開発	68	A	983	6/19	AMD Ventures, BIPROGY, DataDirect Networks, Inc., GMOインターネット, 三菱商事, 三菱UFJ銀行, Super Micro Computer, Inc., 東京エレクトロン デバイス
4 ElevationSpace	フリーフライヤー型軌道上実証・回収衛星「ELS-R」	64	C	143	6/19	スパークス・アセット・マネジメント, Beyond Next Ventures, 環境エネルギー投資, シンプレクス・キャピタル・インベストメント, 伊藤忠テクノロジーベンチャーズ, ニッセイ・キャピタル, アニマルスピリッツ合同会社, 大日本印刷, グローバル・ブレイン, 三菱UFJキャピタル, NTTドコモ・ベンチャーズ, Z Venture Capital, りそなキャピタル, パーソルベンチャーパートナーズ合同会社, SMBCベンチャーキャピタル, あおぞら企業投資, 豊田合成, SBIインベストメント
5 Starlight Engine	フュージョンエネルギープラントの研究・開発・販売	56	A	243	5/18	グローバル・ブレイン, ソニーフィナンシャルベンチャーズ&グローバル・ブレインフロンティア, エアバス・ベンチャーズ, 京都大学イノベーションキャピタル, 慶應イノベーション・イニシアティブ, K4Ventures GP合同会社, 大和企業投資, フジクラ, 古河電気工業, みずほ銀行, プライムパートナーズ, 三菱UFJ銀行
6 軽井沢蒸留酒製造	ウイスキー蒸留所「小諸蒸留所」	54	C	840	5/15	-
7 FLUX	事業変革支援サービス「FLUX Insight」	53	B	298	5/28	JICベンチャー・グロス・インベストメンツ, NTTデータ, SOMPO Growth Partners, Salesforce Ventures, DNX Ventures
8 燈	AIを用いた企業のDX推進の支援	51	A	1,051	3/25	三菱電機
9 JPYC	日本円ステーブルコイン「JPYC」	49	D	349	4/30	アステリア, QRインベストメント, JR西日本イノベーションズ, Gazelle Capital, イグニション・ポイントベンチャーパートナーズ, ちゅうぎんキャピタルパートナーズ, TNBI, TMキャピタル, TNBI, HEROZ, bitFlyer Holdings, fundnote, FINOLAB, グローバル・ブレイン, Ryobi AlgoTech Capital, メタプラネット・ベンチャーズ, NCBベンチャーキャピタル, TNBI, キャナルベンチャーズ, SBIインベストメント, i-nest capital, 日本テクノロジーベンチャーパートナーズ, 北洋銀行, 横浜キャピタル, イノ・アソシエイツ, 北海道共創パートナーズ, イグニション・ポイントベンチャーパートナーズ, いはぎんキャピタル, 阿波銀キャピタル, グローバル・ブレイン
10 ビットキー	デジタルコネクトラネットフォームを開発	47	E	823	4/20	JICベンチャー・グロス・インベストメンツ
11 エレファンテック	プリント基板技術「SustainaCircuits」	42	E	314	3/26	三菱電機
12 WOTA	小規模分散型水循環システムの開発	34	-	337	3/30	大阪鐵材商事, NCBベンチャーキャピタル, 山越
13 アナウト	外科手術AIシステム「EUREKA」	33	C	128	5/13	日本グロスキャピタル投資法人, 国際協力銀行, 脱炭素化支援機構, ビジョンインキュベイト, Beyond Next Ventures, ANRI, ケイエスピー
14 Shizen Connect	VPPシステム「Shizen Connect」	33	A	124	4/24	BIPROGY, 東京瓦斯, パナソニックホールディングス, 九州電力, 東邦瓦斯, 西日本鉄道
15 アトム	ヒューマノイドAIロボットの開発	30	Seed	70	5/22	ANRI, Beyond Next Ventures, ジャフコ グループ, ALPHA, JICベンチャー・グロス・インベストメンツ, 住商ベンチャー・パートナーズ, Blue Lab, 三菱UFJキャピタル, SMBCベンチャーキャピタル
16 スコピアファーム	生活習慣病領域における医薬品の研究開発	30	B	77	5/28	Beyond Next Ventures, DCIパートナーズ, 京都キャピタルパートナーズ, バイオ・サイト・キャピタル, FRONTEO, DBJキャピタル, SBIインベストメント, 東北大学ベンチャーパートナーズ, ケイエスピー
17 ヘンリー	クラウド型レセプト一体型電子カルテ「Henry」	30	B	91	4/30	Angel Bridge, グロービス・キャピタル・パートナーズ, JPインベストメントグロス合同会社, Coral Capital, JICベンチャー・グロス・インベストメンツ, 鈴與, Mpathy
18 代々木アニメーショングループ	教育を起点とした次世代エンタMPの開発・運営	28	D	293	4/10	CRIT Ventures, ディープコア, 株式会社プライムパートナーズ
19 Helical Fusion	商用核融合炉及び関連技術の開発	27	C	973	4/27	ニチアス, 長谷虎紡績, 瀬野汽船, 鴻池運輸, 三谷産業, イークラウドNEXT
20 e-dash	排出量可視化・報告・削減サービス「e-dash」	26	B	147	4/30	-

(注1)調達額は同年の調達額合計（複数のシリーズを含むケースがある）。

(注2)Spiberは、旧スパイバー(現:構造タンバク質事業資産管理株式会社)から事業譲受した新法人(CRANE株式会社が社名変更)。調達額は推定値。

出所: スピーダスタートアップ情報リサーチ(2026/7/29時点データ)より、JIC作成。

日本: 資金調達 | 大型調達案件(2025)

・ 上位20件のうち、海外投資家が参加した案件は7社(青字)。

(単位: 億円)

企業名	事業内容	調達額 (注1)	シリーズ	評価額 (post)	調達日	投資家 海外投資家(青字)、VGI(赤字)
1 Mujin	知能ロボットやAGVを用いた製造・物流の自動化ソリューションを展開	217	B	1,482	12/2	NTT, NTTドコモビジネス, Qatar Investment Authority , 三菱HCキャピタルリアルティ, Salesforce Ventures
2 自然電力	自然エネルギー発電を主軸とした事業	200	B	458	11/26	—
3 LayerX	SaaS+Fintechを軸に、AIを中心としたソフトウェアを提供	150	C	1,026	9/11	TCV , 三菱UFJ銀行, 三菱UFJイノベーション・パートナーズ, Coreline Ventures , ジャフコグループ, Keyrock Capital Management Limited , 三井住友トラスト・インベストメント
4 インターステラテクノロジズ	ロケットの開発・製造・打上げサービスを展開	128	C	431	9/17	ウーブン・バイ・トヨタ, 三井住友銀行, スパークス・アセット・マネジメント, ジャパネットホールディングス, SBIインベストメント, 野村不動産
5 Spiber	日本発の人工蛋白質繊維「Brewed Protein (ブリュード・プロテイン)」の開発	100	D	1,724	3/21	海外需要開拓支援機構
6 Turing	完全自動運転システムの開発	98	A	615	10/31	JICベンチャー・グロース・インベストメンツ , グローバル・ブレイン, ANRI, グローバル・ブレイン, ちばぎんキャピタル, 大日本印刷, デンソー, ENEOSホールディングス, GMOインターネットグループ, マーキュリアインベストメント, 三菱HCキャピタル, 三菱UFJキャピタル, みずほキャピタル, 未来創造キャピタル, Spiral Capital, SBIインベストメント, ウイング・キャピタル・パートナーズ, ヤンマーベンチャーズ, ゼンリンフューチャーパートナーズ, Z Venture Capital
7 Gaudiy	ブロックチェーンを活用したファン経済圏の創出を目指す事業	92	C	394	4/8	バンダイナムコホールディングス, ソニーグループ, バンダイナムコホールディングス
8 Third Intelligence	AI研究開発、AIを活用したプロダクト開発	90	Seed	1,090	12/18	三菱UFJ銀行, 三井住友銀行, SBIホールディングス, 博報堂DYベンチャーズ, 三井住友信託銀行
9 SkyDrive	空飛ぶクルマ(eVTOL)開発及びドローン関連サービスを提供	83	D	387	8/23	三菱UFJ銀行, スズキ, 九州旅客鉄道, 伊藤忠テクノロジーベンチャーズ, 大林組, 関西電力, SBIインベストメント, 豊田鉄工, 日本発条, ユニバース, 東日本旅客鉄道
10 FRDジャパン	閉鎖循環式陸上養殖システムの設計・開発・運用及びサーモントラウトの養殖・販売	76	B	404	11/21	農林中央金庫
11 ウタイト(現:代々木アニメーショングループ)	2.5次元IPの開発・運営	70	D	228	4/4	Tencent Holdings Limited , 日本政策投資銀行, SoftBank Ventures Asia , 三井住友トラスト・インベストメント, JP LIFE NEXT1号, SMBC日興証券, TBSイノベーション・パートナーズ合同会社, 静岡キャピタル, セガサミーホールディングス, 松竹ベンチャーズ, Yostar, ソニーグループ, タイクーンキャピタル, グロース・キャピタル・パートナーズ, Z Venture Capital, スカイランドベンチャーズ, DIMENSION, MIXI, 三菱UFJキャピタル, 前澤ファンド, 電通イノベーションパートナーズ, バンダイナムコエンターテインメント, プライムパートナーズ
12 ケケハシ	調剤薬局に特化したDX推進事業を展開	67	D	651	7/11	ザ・ゴールドマン・サックス・グループ・インク , JICベンチャー・グロース・インベストメンツ , 三井住友トラスト・インベストメント, 三菱UFJキャピタル, DNX Ventures, 第一生命保険, あおぞら企業投資
13 LegalOn Technologies	法務・コーポレート業務向けAIサービスの開発	56	-	-	12/3	ザ・ゴールドマン・サックス・グループ・インク , Wil, 弁護士法人森・濱田松本法律事務所
14 T2	主要物流拠点間を往復するLv4自動運転トラック幹線輸送サービスの事業化実現に取り組む	52	C	322	10/3	宇佐美鉱油, NX・TCリース&ファイナンス, 環境エネルギー投資, 鈴與, 日本郵政キャピタル, 福山通運, 三井住友海上火災保険, 三井倉庫ロジステクス, SBIインベストメント
15 Looop	電力小売と太陽光発電・蓄電池の事業	52	E	617	12/26	東急不動産, ビットキー
16 Preferred Networks	生成AI等の先端技術を活用したソリューション・製品を提供	50	D	1,622	7/18	講談社, AGSコンサルティング, TBSイノベーション・パートナーズ合同会社, 東映アニメーション, 三井住友信託銀行, 三菱UFJ信託銀行, 信越化学工業, SBIインベストメント
17 Sales Marker	インテントセールス(顧客起点の営業手法)を支援するプロダクト及びサービス	44	C	292	5/2	
18 アキュリスファーマ	神経・精神疾患領域における治療薬開発及び商業化の推進	44	C	404	7/1	SBIインベストメント, HBM Healthcare Investments , Catalys Pacific. LLC , KB Investment Co., Ltd
19 イノバセル	切迫性・漏出性便失禁、腹圧性尿失禁の治療を対象とした再生医療等製品の研究開発・商業化	44	-	301	8/1	Hapiness Capital , レオス・キャピタルパートナーズ, SBIインベストメント, Felicity Global Capital Pte. Ltd. , UntroD Capital Japan, M&G Investments
20 クリーンエナジーコネクト	グリーン電力ソリューション事業及び法人向けNon-FIT再エネ発電事業	43	D	197	4/1	EEIGP Booster1号, ジェイ・グロース

日本: 資金調達 | 1社あたりの資金調達額

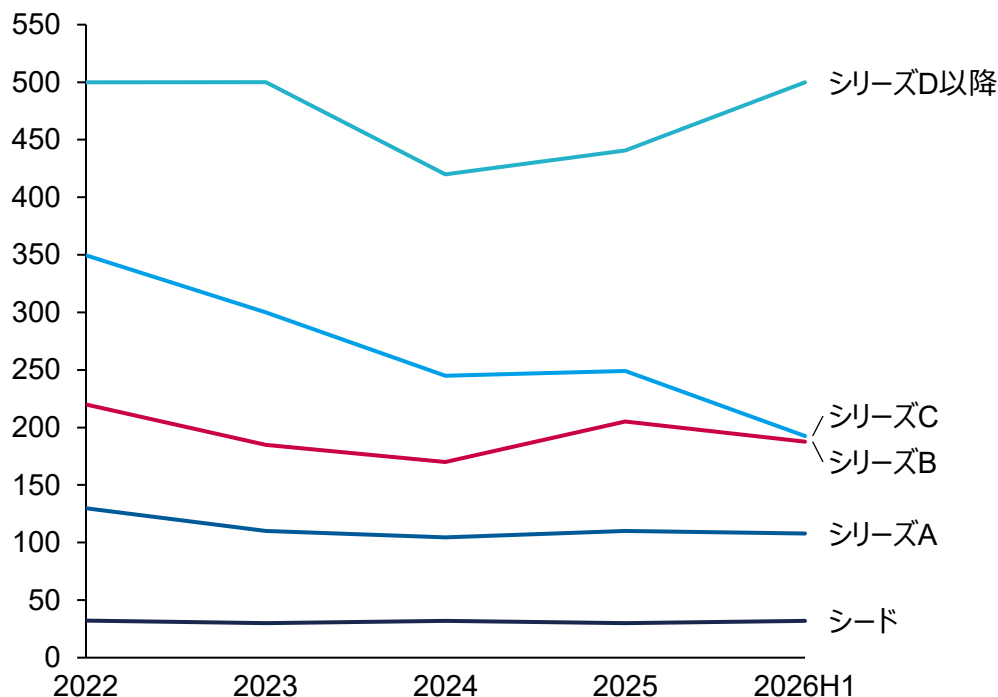


株式会社産業革新投資機構

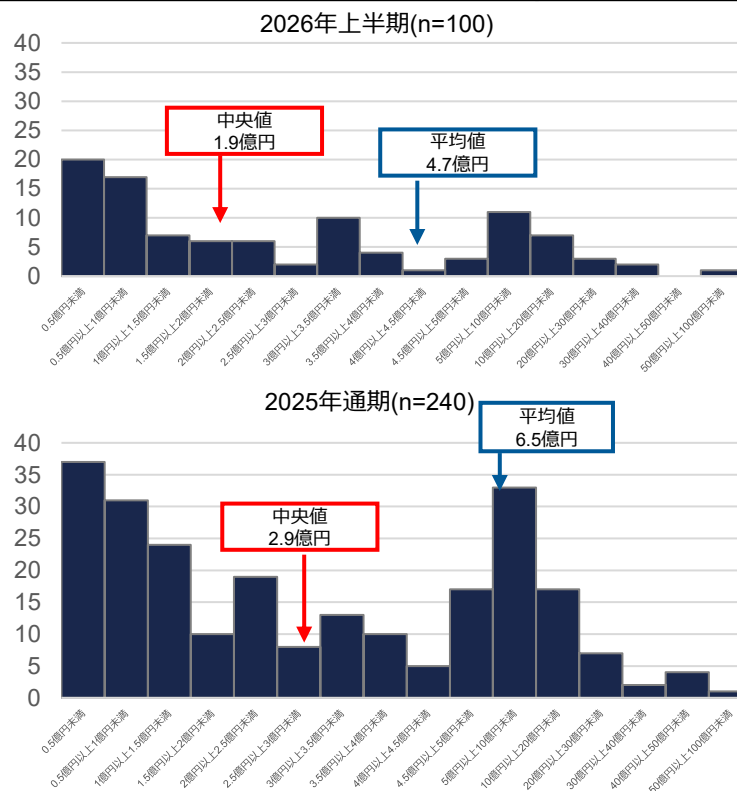
- 2026年上半期は、シードからシリーズAの1社あたりの調達額(中央値)は横ばい。シリーズBおよびシリーズCは前年比下降した。シリーズD以降は、サンプル数が限定的（2025年通期:42社、2026年上半期:13社）であり、必ずしも全体の大型化を示す内容ではない。（注1）

シリーズ別 1社あたり資金調達額(中央値) (注2)

(単位: 百万円)



(参考) シリーズC: 1社あたり資金調達額分布 (2025年通期と2026年上半期の比較)



(注1) 2026年7月29日時点データに基づき、企業、シリーズ、年ごとにデータを分解し集計。

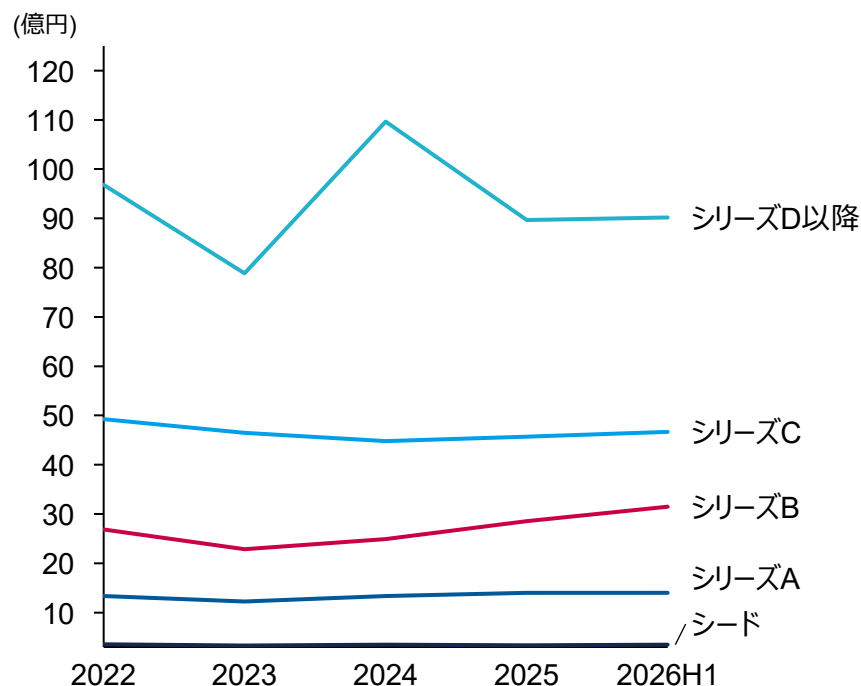
(注2) 上記は現時点の集計値。今後、過去の資金調達事例が新たに判明すると、上記の集計値は過年度に遡及して改訂される。

(C) JIC. All Rights Reserved.

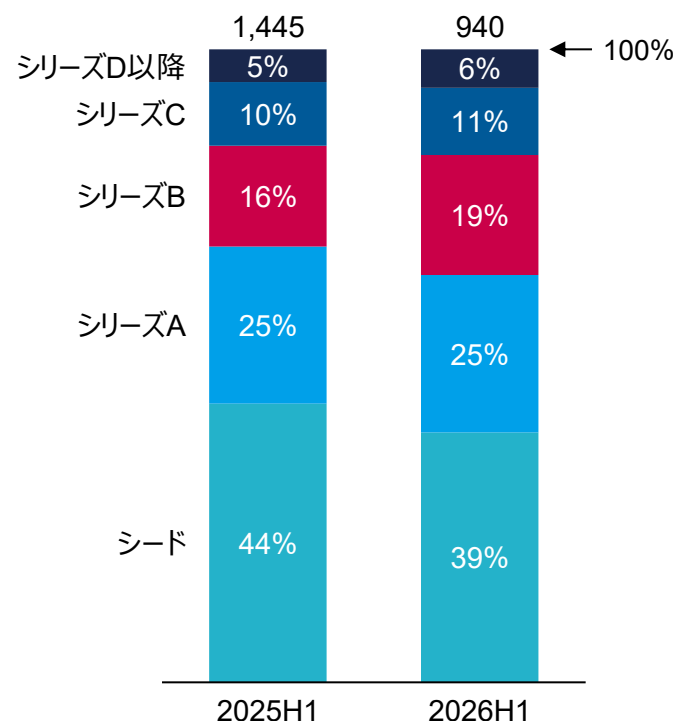
出所:スピーダスタートアップ情報リサーチより、JIC作成。

- 各ステージの調達後評価額(中央値)は、概ね横ばい。シリーズBの調達後評価額(中央値)は僅かに上昇。

シリーズ別の調達後企業評価額(中央値)



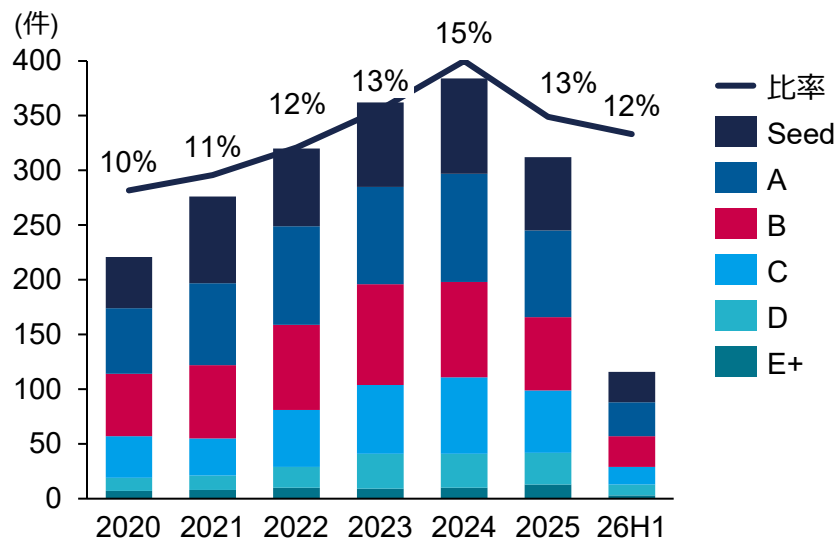
(参考) シリーズ別の資金調達社数：構成比率



出所: スピーダスタートアップ情報リサーチ(2026年7月29日時点データ)より、JIC作成。

- 前回ラウンドよりも低い評価額で調達を行ったものの比率（ダウンドラウンド比率）は、2026年上半期も低下。
- スタートアップのダウンドラウンド調達比率は2024年にピークを打った可能性がある。一部のスタートアップは、ダウンドラウンドに至る前に淘汰されている側面も。

ダウンドラウンドの推移(注1)



(注1) 上記ダウンドラウンド件数は、前回調達時の評価額（post）と今回調達時の評価額（pre）を比較し、後者が低下したケースをカウントしたもの。これとは別途、巷間では、新規発行する株式の株価を前回調達時と同水準に据え置くものの、持分売却を希望する既存株主の保有株式を廉価にて提供させることによって、新ラウンドに参加する新たな投資家が支払う一株あたり単価を前回ラウンドよりも低廉にする、という実質的なダウンドラウンドも発生している。本件、既存株主、投資家、発行体にとってそれぞれメリットがある。すなわち、エグジットを希望する既存株主には流動性が提供され、新ラウンドに参加する投資家はより廉価に投資を実行でき、発行体は希薄化を回避して資金を調達することができる。

上場SaaS企業のセールス・マルチプル(注2)

- 評価倍率は過去ピークの半分以下のレベルで推移



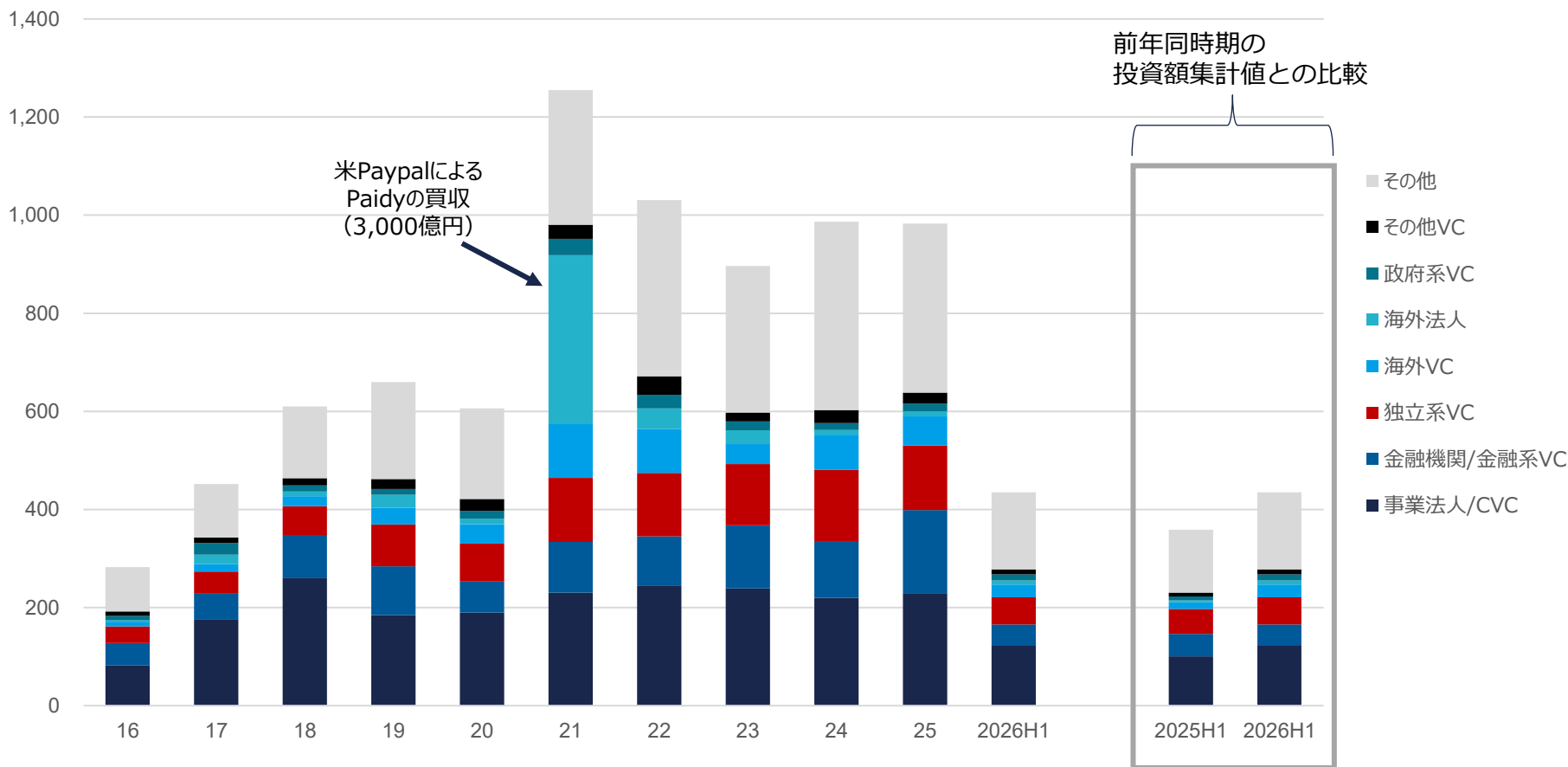
(注2) 日本の代表的な上場SaaS企業38銘柄のPSR(実績)平均値。対象銘柄は、手間いらず、eWeLL、ユーザーローカル、プラスアルファ・コンサルティング、HENNGE、オロ、ラクス、スマレジ、ビジョナル、ウォンテッドリー、サイボウズ、ブレイド、ヒューマンテクノロジー、freee、カナミックネットワーク、ドリーム・アーツ、Sansan、サイバーセキュリティクラウド、Appier Group、インフォマート、セーフイー、ヌーラボ、フィードフォースグループ、サインド、スパイダープラス、kubell、ヤプリ、チームスピリット、AI inside、Photosynth、マネーフォワード、弁護士ドットコム、メドレー、マークライズ、トヨコム、ネオジャパン、うるる、ブロードリーフ

日本: タイプ別投資家構成

- 投資主体別の投資額（現時点の集計値）を前年の同時期と比較すると、概ね同様の構成比。
- 事業法人/CVCが増加。

【スタートアップに対する投資金額：投資家タイプ別】

(単位：億円)



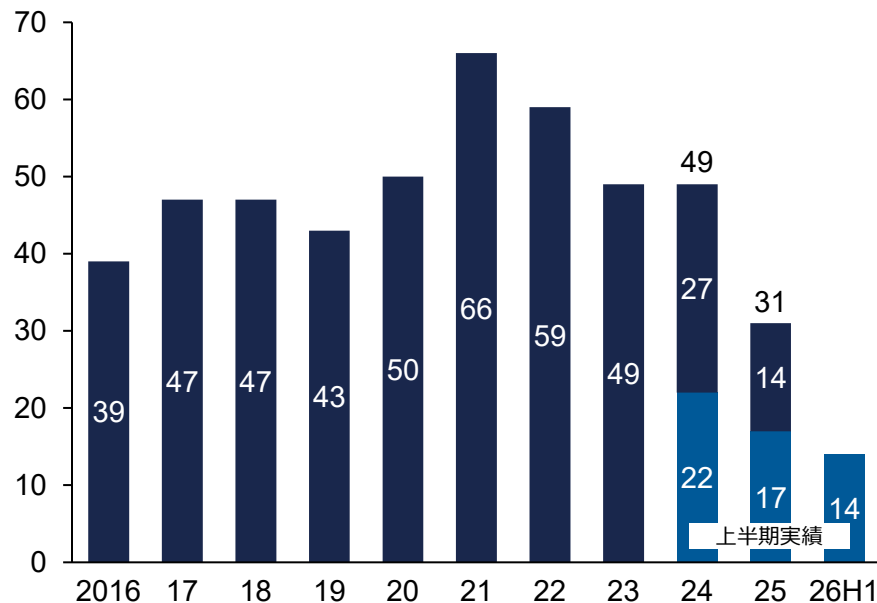
(注1) 投資額には、スタートアップによる資金調達額のほか、投資家間で譲渡される株式の金額も含まれる。

1	サマリー	P4	4	補足資料集	P38
2	日本	P5	4.1	欧州市場情勢概要	
2.1	スタートアップ 資金調達		4.2	インド市場情勢概要	
2.2	スタートアップ エグジット				
2.3	VC ファンドレイジング				
3	米国	P22			
3.1	スタートアップ 資金調達				
3.2	スタートアップ エグジット				
3.3	VC ファンドレイジング				

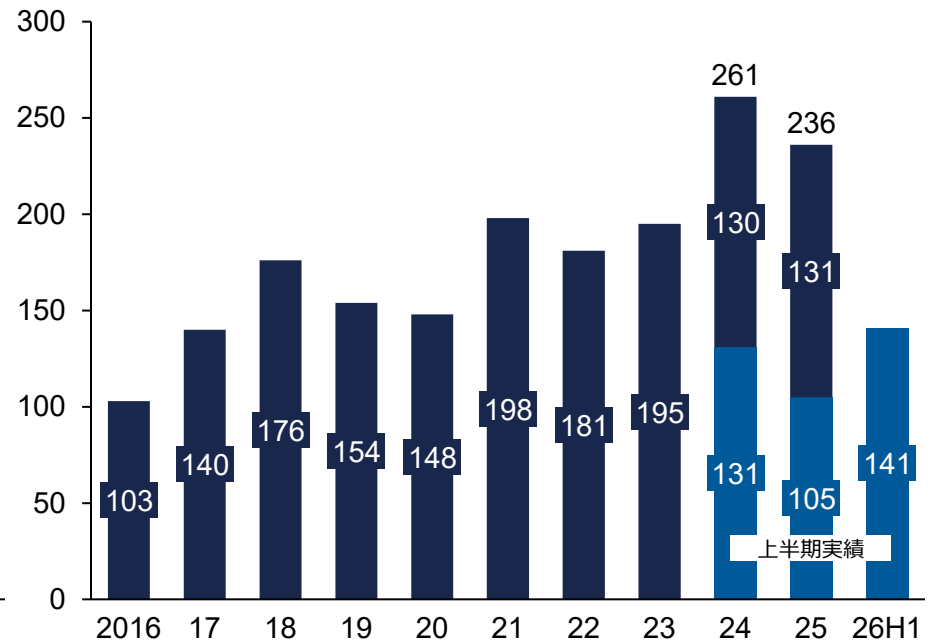
日本: エグジット | 概要

- 2026年上半期のIPO件数は14件(前年同期比▲3件)。主なIPOには、GO、イノバセル等。
- M&A件数は141件。前年を上回る件数。

スタートアップのIPO件数(注1)



スタートアップのM&A件数(注2,3)



(注1) 新興市場への上場件数。上場までにVCから投資を受けたスタートアップに限定した集計。

(注2) 被買収・子会社化・主要株式取得、事業譲渡の合計。

(注3) 2024年、2025年のM&A件数はスピーダ スタートアップ情報リサーチ「企業リスト」より集計。

出所:スピーダスタートアップ情報リサーチより、JIC作成。

日本: エグジット | 主なスタートアップのIPO案件



株式会社産業革新投資機構

- 2026年上半期の主なIPOは以下の通り。

企業名	事業内容	IPO日	新規上場状況			直近資金調達ラウンド			(A)÷(B)
			(A)		(参考)			(B)	
			時価総額 (億円) (注1)	公募 価格(円)	現在株価 (円) (注2)	調達年月・ シリーズ (注3)		ポスト 評価額 (億円)	時価総額 ポスト評価額
GO	配車アプリ「GO」	6/16	1,864	2,400	4,335	2023/12/28	B	1,364	1.4 x
イノバセル	便失禁、尿失禁疾患を対象とした 再生医療製品の研究開発	2/24	450	1,350	583	2025/08/13	-	301	1.5x
セイフホールディングス	製造業の事業承継推進	3/27	189	1,250	1,844	2025/04/24	-	-	-
ジェイファーマ	進行性胆道がん対象の抗がん剤「ナンプランラト」	3/25	128	880	316	2025/07/07	D	165	0.8 x
SQUEEZE	ホテル運営と宿泊管理SaaS「suitebook」	4/22	95	3,110	6,300	2021/03/25	A	43	2.2 x

(注1) 公募価格をIPO直前の発行済株式数に乗じて算出したもの。

(注2) 2026年8月31日時点の株価。

(注3) シリーズはスピーダ定義による。

出所: JPX新規上場会社情報を基にJIC作成, 各社有価証券報告書・半期報告書・四半期報告書, EDINET, スピーダスタートアップ情報リサーチより、JIC作成。

日本: エグジット | 主なスタートアップのM&A案件

株式会社産業革新投資機構

• 2026年上半期の主な買収案件は以下の通り。100億円を上回る大型買収は無かった。

買収対象	事業内容	買収公表日	買収状況			直近資金調達ラウンド			倍率
			(A)			(B)			(A)÷(B)
			取得価額 (億円) (比率)	評価額 (億円)	買い手	調達年月・ シリーズ		ポスト 評価額 (億円)	評価額 ポスト評価額
High Link	香りの総合プラットフォーム「カラリア」	7/29	49.9億円 (99.2%)	50	Zozo	2022/6/30	B	43.5	1.1x
JEMS	廃棄物処理・リサイクル業のDXシステム 「循環將軍R」	10/24	非公開 (78.2%)	47	CAC Holdings	2016/2/24	B	11.6	4.1x
メドメイン	病理画像診断の解析システム「PidPotr」	10/01	23億円 (70%超)	40	テクマトリックス PSP	2025/4/25	C	56.6	0.7x
SQUIZ	オンライン診療サービス「Oops」シリーズ	1/23	36.1億円 (90%)	40	セレス	2025/3/31	B	37	1.1x

出所:スピーダ スタートアップ情報リサーチ(2026年7月29日時点)、報道、プレスリリース、適時開示より、JIC作成。

1	サマリー	P4	4	補足資料集	P38
2	日本	P5	4.1	欧州市場情勢概要	
2.1	スタートアップ 資金調達		4.2	インド市場情勢概要	
2.2	スタートアップ エグジット				
2.3	VC ファンドレイジング				
3	米国	P22			
3.1	スタートアップ 資金調達				
3.2	スタートアップ エグジット				
3.3	VC ファンドレイジング				

日本: ファンドレイジング | 概要

- 2026年上半期に組成を開始した国内VCファンドの募集済金額は1,393億円。前年同時期の実績(1,663億円)と比較すると減少している。
- 今後の募集活動により、2026年組成のVCファンドによる募集額は上方修正される見通し。

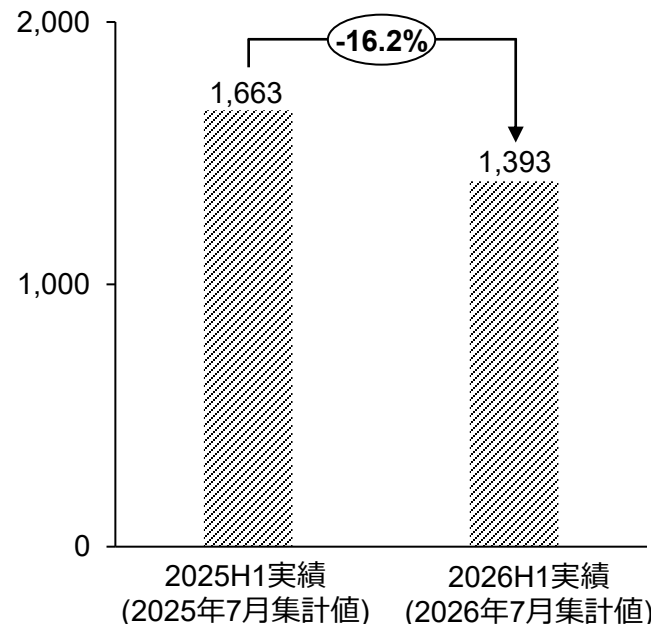
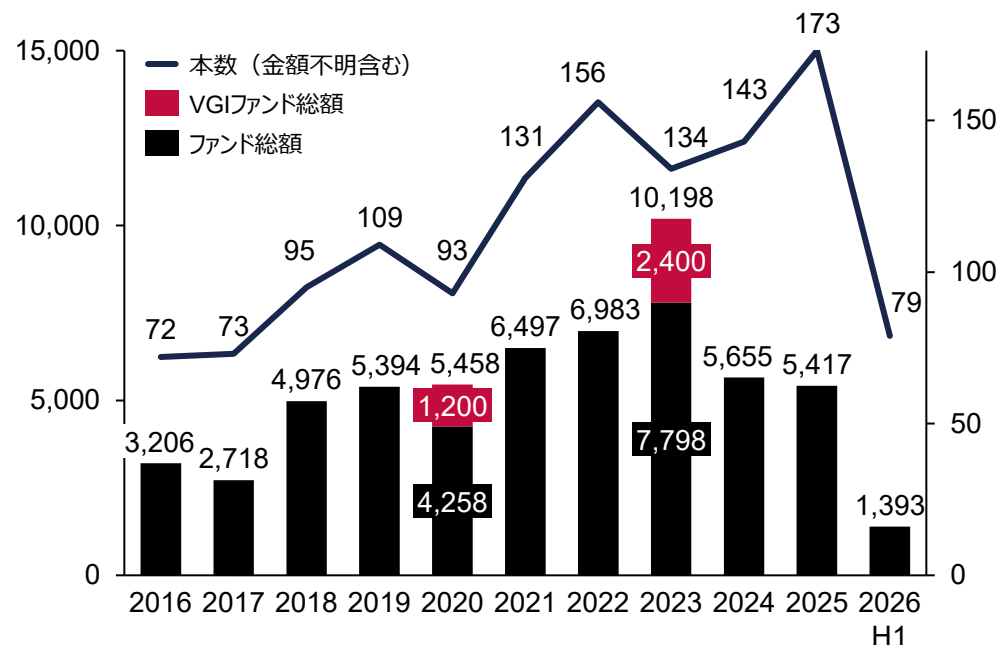
ファンドレイジング推移・設立年別 (注1, 2)

参考：前年同時期計測値との比較

ファンド総額(億円)

ファンド設立数(本)

ファンド総額(億円)



(注1) 2020年、2023年には産業革新投資機構(JIC)傘下のJICベンチャー・グロース・インベストメンツ(JIC VGI)が設立したファンド(1,200億円、2,400億円)が含まれている。特に2023年は全体に占める割合が約1/4と大きいため、これを除いたベースで水準変化を確認している。

(注2) 上記は現時点における集計値(ファンド設立年別)。過去に設立されたファンドの募集が行われる都度、上記集計値も改訂される。集計対象は、国内スタートアップへの投資を中心に行うファンド。

出所: スピーダ スタートアップ情報リサーチ (2025年7月時点集計)より、JIC作成。

日本: ファンドレイジング | 2026H1

- 現時点では、大型のファンド募集完了はみられない。特に、独立系の運営会社による大型ファンドは少数に留まった。

2025年通期のVCファンド募集・上位ファンド

★ 独立系VC

ファンド名 (運用会社名)	ファンド額 (億円) (注1)	募集 開始月
UTEC 6号★ ((株)東京大学エッジキャピタルパートナーズ)	461	2025/04
ZVC 2号 (Z Venture Capital(株))	300	2025/01
SGP NEXUS (SOMPO Growth Partners(株))	300	2025/02
三菱UFJキャピタル 10号 (三菱UFJキャピタル(株))	300	2025/04
Angel Bridge Unicorn Fund 3号★ (Angel Bridge Unicorn Fund 3号有限責任組合)	260	2025/06
Olympus Innovation Ventures Fund II (Olympus Innovation Ventures, LLC)	235	2025/12
DNX Partners IV★ (DNX Ventures Partners IV)	217	2025/03
ALPHA-1★ ((株)alpha)	200	2025/05
MF-GB 3号 (グローバルブレイン(株))	150	2025/10
富士通ベンチャーズファンド 2号 (富士通ベンチャーズ(株))	150	2025/07

2026年上半期のVCファンド募集・上位ファンド

★ 独立系VC

ファンド名 (運用会社名)	ファンド額 (億円) (注1)	募集 開始月
ドコモ・イノベーションファンド4号 ((株)NTTドコモ・ベンチャーズ)	150	2026/01
未来創生4号投資事業有限責任組合★ (スパークス・アセット・マネジメント(株))	150	2026/06
森ビルイノベーションファンド投資事業有限責任組合 (Spiral Innovation Partners(株))	100	2026/04
PEGASUS TECH VENTURES COMPANY XXXIII, L.P★ (PEGASUS TECH VENTURES COMPANY XXXIII, LLC)	100	2026/06
京王れーるファンド投資事業有限責任組合 (Spiral Innovation Partners(株))	80	2026/02
Coreline Strategy Fund I, L.P.★ (Coreline Ventures)	60	2026/01
DBC 2号 (MV2有限責任事業組合(株)Dual Bridge Capital等))	58	2026/06
BCF1号 (キャナルベンチャーズ(株))	50	2026/01
Workforce Innovation Fund 1号 (NVenture Capital(株))	50	2026/03
HIRAC FUND 3号 (マネーフォワードベンチャーパートナーズ(株))	47	2026/06

(注1) 事業会社系・金融機関系CVC等を含む。ファンド設立年別に募集済金額を集計。ANRIは2026/1に募集開始した6号ファンドで300億円の目標額を掲げている。

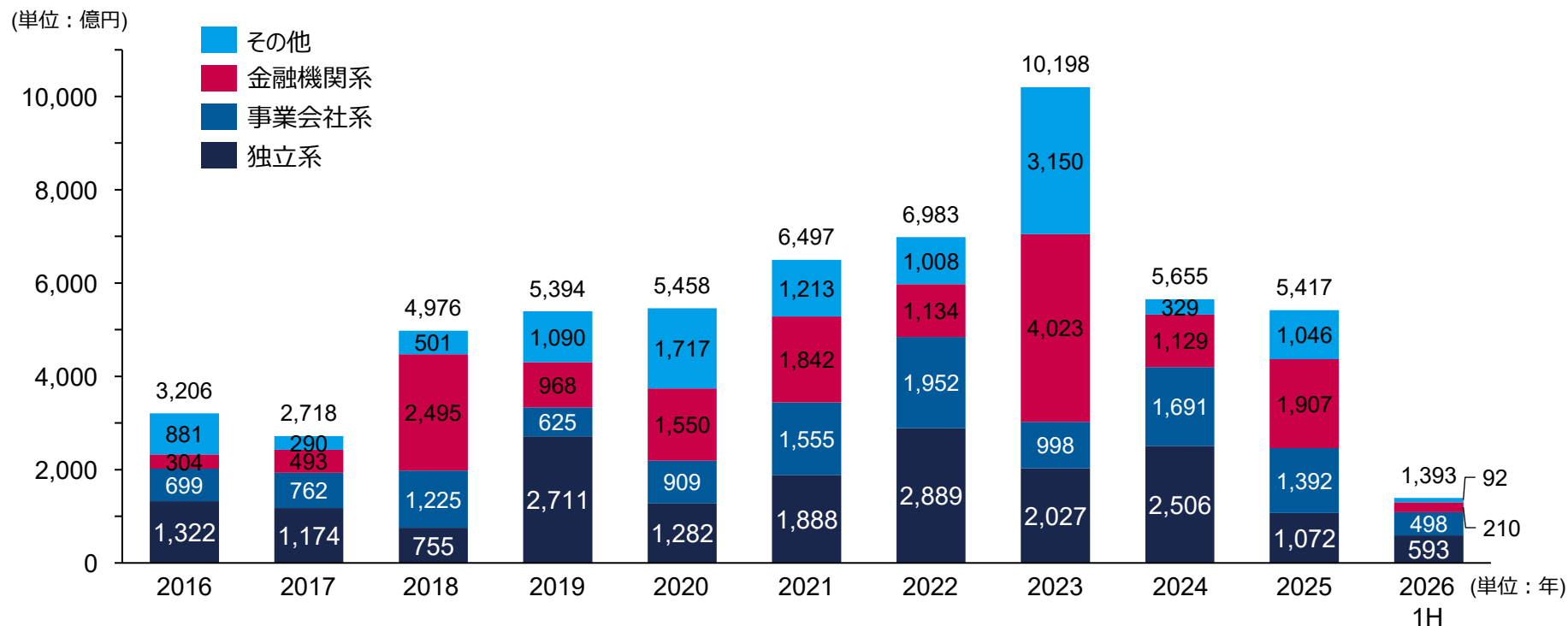
出所: スピーダスタートアップ情報リサーチ (2025年8月19日時点データ)より、JIC作成。

出所: スピーダ スタートアップ情報リサーチ

日本: ファンドレイジング | GP種別

- 2026年上半期の現時点計測値をみると、GP種別では、前年に比較的堅調であった、「金融機関系」、「事業会社系」の減少が目立つ。

GP種別のVCファンド額 推移



出所: スピーダスタートアップ情報リサーチより、JIC作成。

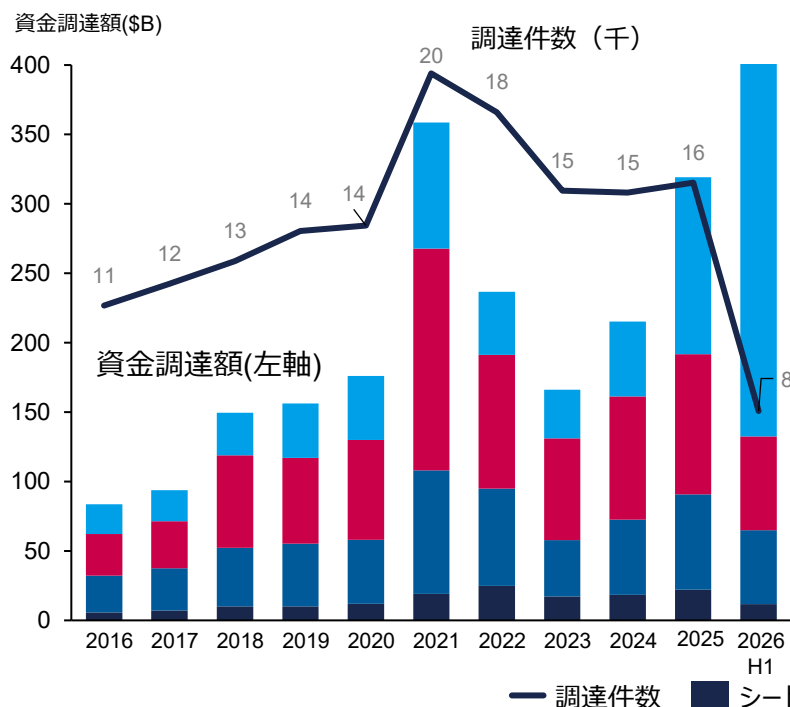
1	サマリー	P4	4	補足資料集	P38
2	日本	P5	4.1	欧州市場情勢概要	
2.1	スタートアップ 資金調達		4.2	インド市場情勢概要	
2.2	スタートアップ エグジット				
2.3	VC ファンドレイジング				
3	米国	P22			
3.1	スタートアップ 資金調達				
3.2	スタートアップ エグジット				
3.3	VC ファンドレイジング				

米国: 資金調達 | 概要

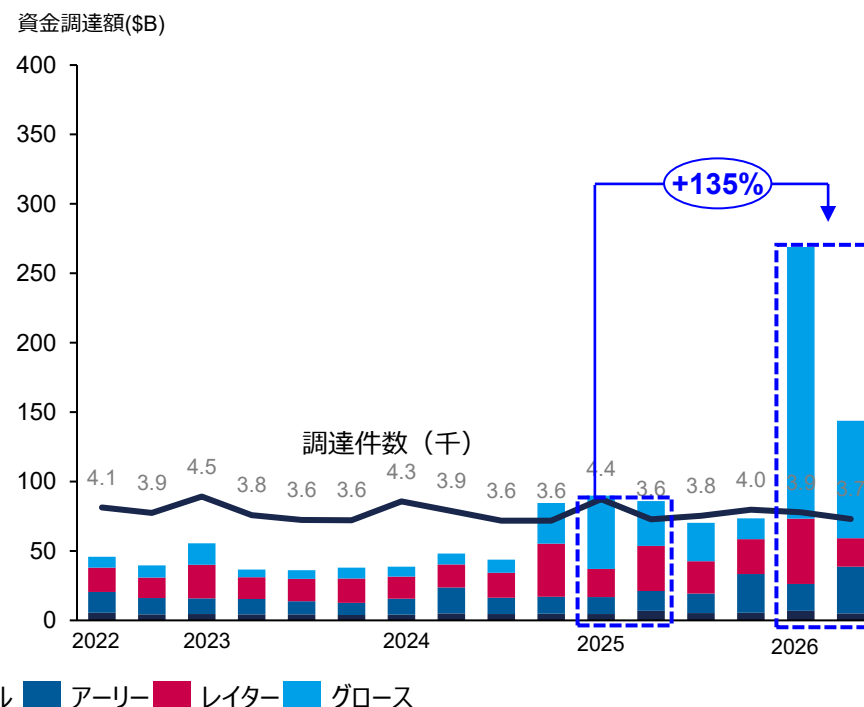
- 2026年上期におけるスタートアップの資金調達額は\$413B（前年同期比+135%）。
- グロースステージにおけるAI関連の大型資金調達が牽引。前年を大きく上回る規模の調達を実施した（例えば、OpenAI、Anthropic等が其々大型調達を実施した）。

資金調達動向(注1)

年間



四半期



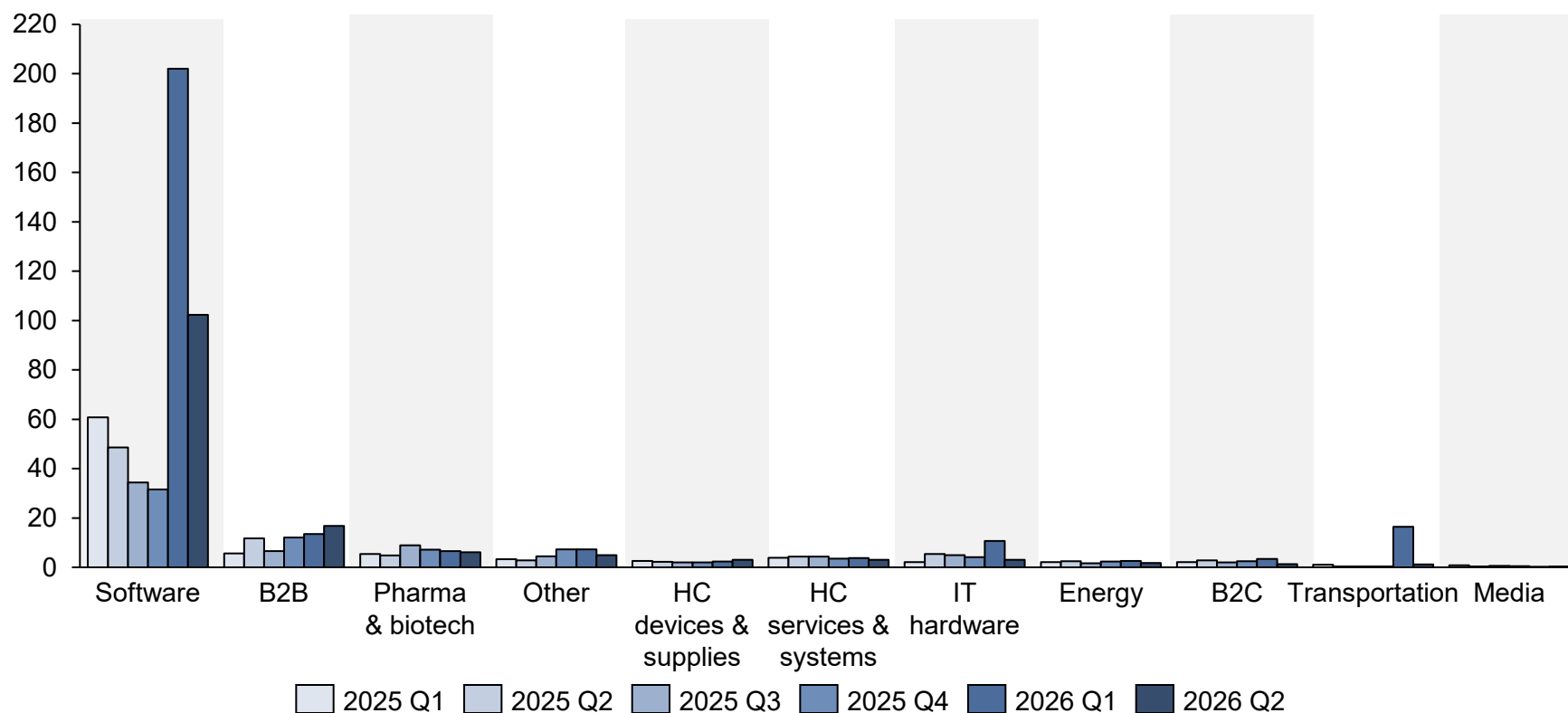
(注1) ステージ定義はPitchBookの区分による。

出所: PitchBookより、JIC作成。

米国: 資金調達 | セクター別動向

- 生成AI関連の大型資金調達により、ソフトウェア・セクターの資金調達が大きく増加した。
- その他の多くのセクターは横ばいに留まっている。

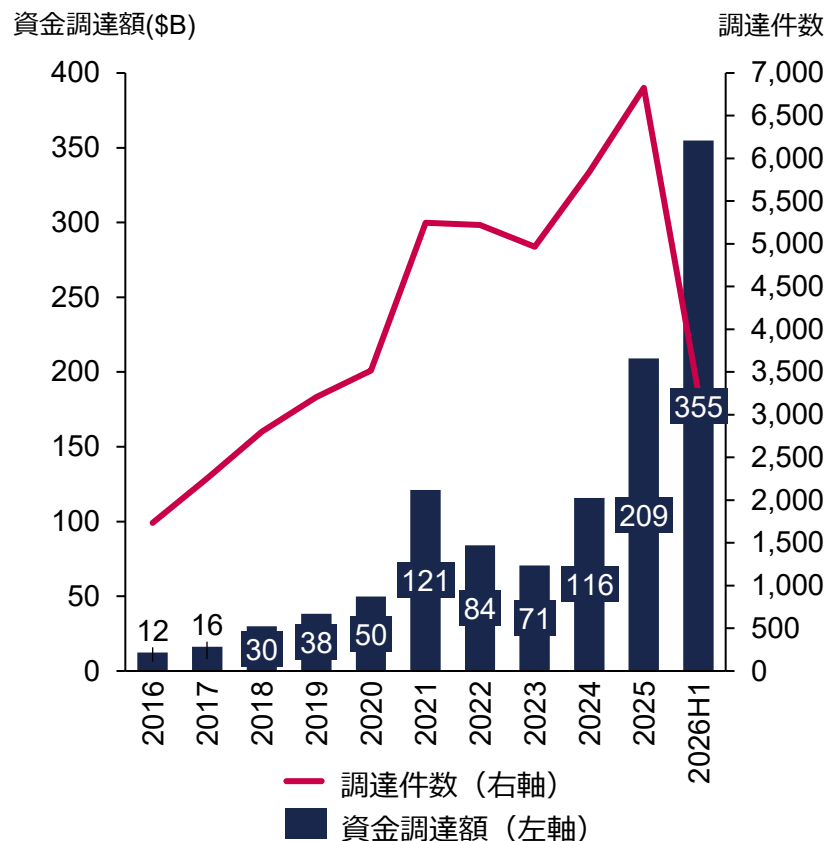
セクター別資金調達額の四半期推移(\$B)



出所: Pitchbookより、JIC作成。

- AIは2026年上半期（H1）のベンチャー市場を引き続き特徴づけた。AI関連案件の投資総額は\$355.9Bに達し、この期間の資金調達総額の86%を占めた。
- 大手テック企業、メガファンドの組み合わせが特徴。SWF(Temasek, Mubadala)等も参加。

米国：AI系SUの資金調達



大手テック企業による主なディール

<投資>

スタートアップ	調達額	日付	主な投資家
OpenAI	\$122.0 B	3/31	SoftBank G, Amazon, NVIDIA
Anthropic	\$95.0 B	5/28,2/12	Altimeter Capital, Dragoneer, Greenoaks, Sequoia
Waymo	\$16.0B	2/2	Dragoneer Investment, DST Global, Sequoia
Prometheus	\$12.0B	6/11	JPM, BlackRock, DST Global
Databricks	\$7.0B	2/9	Coatus Management

<買収>

スタートアップ	買収額	公表日	投資家
xAI	\$260.0 B	2/3	SpaceX
Cursor	\$20.0 B	2/23	NVIDIA
Brex	\$5.2 B	4/7	Capital One Financial
Celestial AI	\$3.5 B	2/2	Marvell Technology
Dbt Labs	\$3.0 B	6/1	Fivetran

米国: 資金調達 | 投資家の顔ぶれ(2026H1)

株式会社産業革新投資機構

- 人工知能(AI)関連が上位の大部分を占める。

スタートアップ	業種	概要	調達額 (\$M)	ラウンド	評価額 注1(\$M)	調達 時期	投資家 (事業会社系は青字)
OpenAI	人工知能	汎用AI・大規模言語モデル(LLM)の開発	122,000	-	852,000	3月	ABS Global Investments, Acquinox Capital, Altimeter Capital Management, Amazon.com (NAS: AMZN) , Andreessen Horowitz, Appaloosa Management, Armario Capital, BlackRock (NYS: BLK), Chainfund Capital, Coatue Management, Desert Forge Ventures, Disruptive, Microsoft(NAS:MSFT) , NVIDIA(NAS: NVDA) , SoftBank Group (TKS:9984) など
Anthropic	人工知能	事業会社向け大規模言語モデル(LLM)開発	95,000	Series H	965,000	5月	Activation Ventures, Alpha Square Group, Alphabet (NAS: GOOGL) , Altimeter Capital Management, Amazon.com (NAS: AMZN) , AMP PBC, Baillie Gifford (LON: BGS), BAM Elevate, Blackstone (NYS: BX), Blanck Capital, Brookfield Corporation (TSE: BN), Capital Group, CE-Ventures, Coatue Management, Samsung(KRX:5930) , SK Hynix(KRX:0660) など
xAI	人工知能	汎用探索・統合型AIプラットフォーム	20,000	Series E	230,000	1月	Acquinox Capital, Adapt Ventures, Advaita Capital, Aexodus Capital, Align Ventures, Ambarone Ventures, Amity Ventures, Arrow Fund, Ausr (Canada), Auxilium Partners, Baron Capital (New York), Bfa Global Investors, Black Box Ventures (New York), BlackForest Ventures, BlueSky Capital Management, NVIDIA(NVDA) , Tesla(TSLA) など
Waymo	自動運転	自動運転技術・ロボタクシーの開発	16,000	Series D	126,000	1月	Alphabet (NAS: GOOGL) , Andreessen Horowitz, BDT & MSD Partners, Bessemer Venture Partners, CapitalG, Dragonair Investment Group, DST Global, Fidelity Management & Research Company, GV , Kleiner Perkins, Mubadala Investment Company, Perry Creek Capital, Sequoia Capital, Silver Lake, SV Angel など
Prometheus	製造/AI	フィジカル領域特化型AI開発(製造・設計)	12,000	Series B	41,000	2月	1789 Capital, 1MX.ai, 369 Growth Partners, Alpha Funds, ARCH Venture Partners, Arrow Fund, Astro Capital (NY), Black Box Ventures (New York), BlackRock (NYS: BLK), Corner (New York), DST Global, E Squared Capital Management, Epic Venture Partners, Foresite Labs, Integra Groupe, など
Databricks	人工知能	データ・AI分析プラットフォーム	7,000	-	134,000	6月	137 Ventures, 2468 Ventures, 9Yards Capital Management, ABS Global Investments, Alpha Square Group, Andreessen Horowitz, Ascolta Ventures, Bank of New York Mellon (NYS: BNY), Battery Ventures, BlueSky Capital Management, CapitalG, DCVC, Deepwater Asset Management, Destiny (Financial Software), Microsoft(MSFT) など
Anduril Industries	防衛	VR/AR、コンピュータビジョン等を活用した無人機の監視・迎撃企業	5,000	Series H	61,000	2月	Andreessen Horowitz, Armario Capital, BroadLight Capital, Coral Capital., Cortado Ventures, DealBench, Equitie, Flux Capital, Founders Fund, Goanna Capital, Golden Bay Ventures, Human Capital Development, ICONIQ Capital, Irving Investors, Lux Capital, Lykos Global Management など
Polymarket	予測市場	ブロックチェーン活用の予測市場プラットフォーム	2,600	Series D	15,000	3,4月	8VC, Advent International, Alpha Partners, Andreessen Horowitz, Anti Fund, Astro Capital (NY), Auxilium Partners, BAM Elevate, Bessemer Venture Partners, Caffeinated Capital, Caladan Capital, Craft Ventures, DFJ Growth, Elad Gil, Enterprise Holding (Singapore), Founders Future など
Baseten	人工知能	AI推論(インファレンス)インフラ・プラットフォーム	1,800	Series D	9,600	3月	Intercontinental Exchange (NYS: ICE)
Saronic	防衛	自律型無人海上艦艇(USV)の開発	1,750	Series F	13,000	3月	01 Advisors, Altimeter Capital Management, Battery Ventures, Blackbird Ventures, Conviction Partners, DE Shaw Ventures, Durable Capital Partners, Greylock, IVP, Sands Capital, Sapphire Ventures, Spark Capital, Verified Capital, Wellington Management (St. Paul)

(注1) 調達後企業価値評価額

(C) JIC. All Rights Reserved. 出所: PitchBookより、JIC作成。

米国: 資金調達 | 投資家の顔ぶれ(2025)

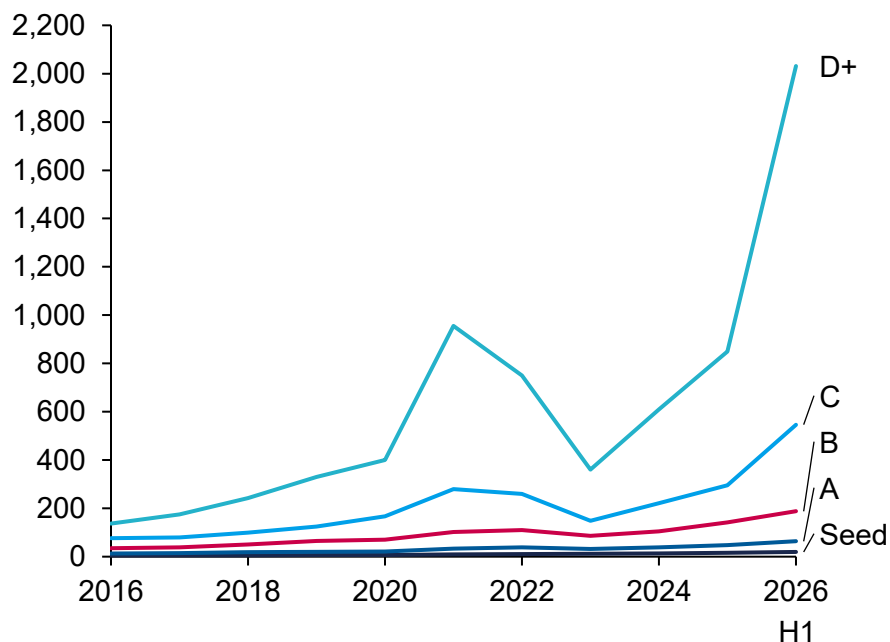
- 人工知能(AI)関連が上位の大部分を占める。

スタートアップ	業種	概要	調達額 (\$M)	ラウンド	評価額 注1(\$M)	調達 時期	投資家 (事業会社系は青字)
OpenAI	人工知能	人工知能の開発と研究	40,000	F	300,000	3月	Microsoft, NVIDIA, SoftBank Group, Khosla Ventures, Thrive Capital, APEX Ventures, ARK Ventureなど
Anthropic	人工知能	事業会社向け大規模言語モデル(LLM)開発	16,500	G	183,000	6月	Alphabet, Bessemer Venture Partners, Cisco Investments, D1 Capital Partners, Fidelity Management & Research, General Catalyst, Jane Street, Lightspeed Venture Partners, Menlo Ventures, MGX, Notable Capital, OurCrowd, Pegasus Tech Ventures, Salesforce Ventures, Sound Ventures
Scale AI	人工知能	AI学習・検証データ提供プラットフォーム	14,300	F	74,110	9月	Accel, Alphabet, BlackRock, Blackstone, Coatue Management, Fidelity Management & Research, General Atlantic, General Catalyst, GIC Private, Goldman Sachs, Index Ventures, Insight Partners, Lightspeed Venture Partners, Salesforce Ventures, TPGなど
Project Prometheus	製造/AI	フィジカル領域特化型AI開発(製造・設計)	6,200	—	—	11月	
xAI	人工知能	汎用探索・統合型AIプラットフォーム	5,000	—	113,000	7月	SpaceX, Seven Seven Six, DBL Partners, OurCrowd, 7percent Ventures, Dragon Global, DT Unicorn Fund, E1 Ventures, Gemini Capital, Gestio Capital, Innova Capital Partners, Launchbay Capital, Next Round Capital Partners, Parkway Venture Capital, Realm Capital Ventures
Anysphere	人工知能	コーディング自動化	3,200	E	29,300	6月	Alphabet, Bessemer Venture Partners, Cisco Investments, D1 Capital Partners, Fidelity Management & Research, General Catalyst, Jane Street, Lightspeed Venture Partners, Menlo Ventures, MGX, Notable Capital, OurCrowd, Pegasus Tech Ventures, Salesforce Ventures, Sound Ventures
Napster	人工知能	次世代型メディア・コマース空間運営	3,000	A	12,250	1月	Courtside Ventures, Exor, Future Perfect Ventures, Genesis Accel, Lerer Hippeau, Liberty Media, Lux Capital, MGM Studios, Mindflair, RSE Ventures, Sky Sports, T-Mobile Ventures, World Wrestling Entertainment, Yesss Capital
World View	宇宙/AI	高高度気球による成層圏データ・リモートセンシング企業	2,574	D	—	5月	Accel
Anduril Industries	防衛テック	VR/AR、コンピュータビジョン等を活用した無人機の監視・迎撃企業	2,500	G	30,500	6月	Andreessen Horowitz, Founders Fund, Baillie Gifford, Altimeter Capital Management, Craft Ventures, Lux Capital, Thrive Capital, HOF Capital, K5 Global, 1789 Capital, VU Venture Partners, LFG Ventures, Factorial Funds, Gestio Capital, Pittco Management
Groq	人工知能	AIインターフェース技術の開発	2,250	D	—	11月	Accel, Alphabet, Andreessen Horowitz, Coatue Management, DST Global, GV, Hanabi Capital Management, Lauder Partners, Nvidia, Octant Ventures, Pari Passu Venture Partners, Thrive Capital

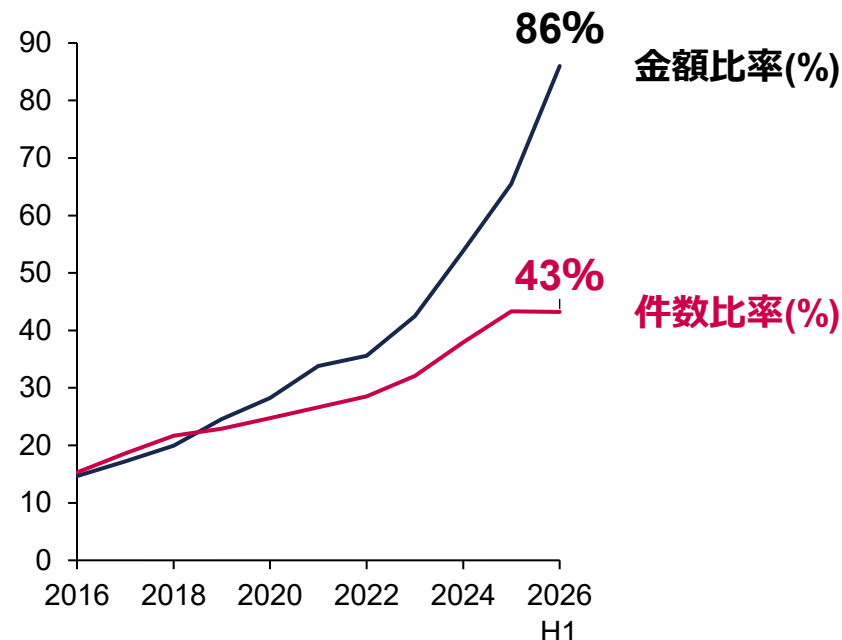
(注1) 調達後企業価値評価額
出所: PitchBookより、JIC作成。

- アーリーからグロースまでのステージのスタートアップの資金調達に際しての評価額(中央値)は上昇した。
- AI関連スタートアップの資金調達が占める割合が件数・金額ともに上昇したことによって、評価額(中央値)は各ステージとも上昇した。

プレマナーバリュエーション・中央値(\$M)



AI関連スタートアップが全体に占める割合(%)



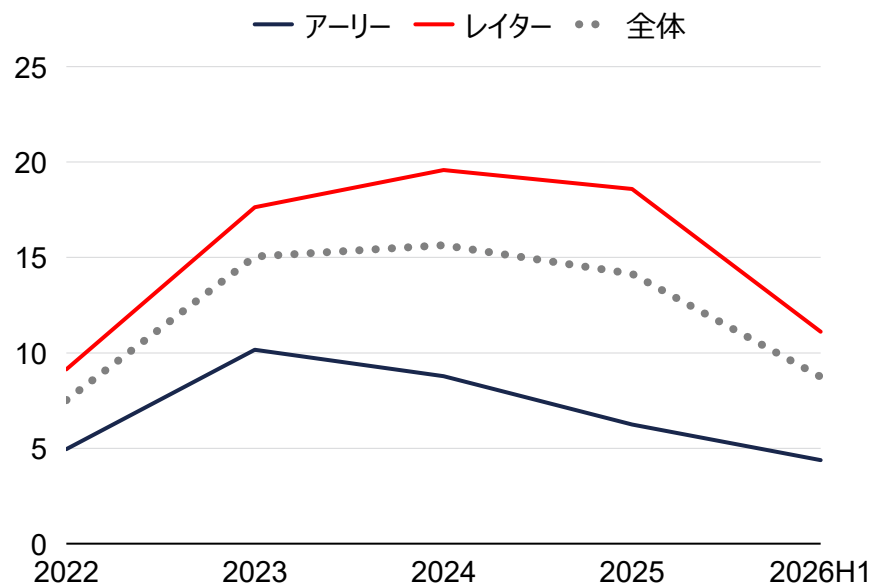
出所: Pitchbookより、JIC作成。

- 上場株式市場においては、クラウドソフトウェア企業株^(注1)のPSR倍率は2022年の調整以降、横ばいで推移している。前述の通り、AIエージェントの登場により、SaaSを巡る環境が変化していることに加え、株式市場全体を取り巻く環境には不透明感が強い (AI・テック銘柄の過熱感、金利・信用市場動向、地政学リスクなど、不確実性の高い要因が存在)。
- スタートアップのダウンラウンド調達の比率は2025年より低下している。

PSR推移 (クラウド指数)



ダウンラウンド比率 推移(ステージ別)(%)



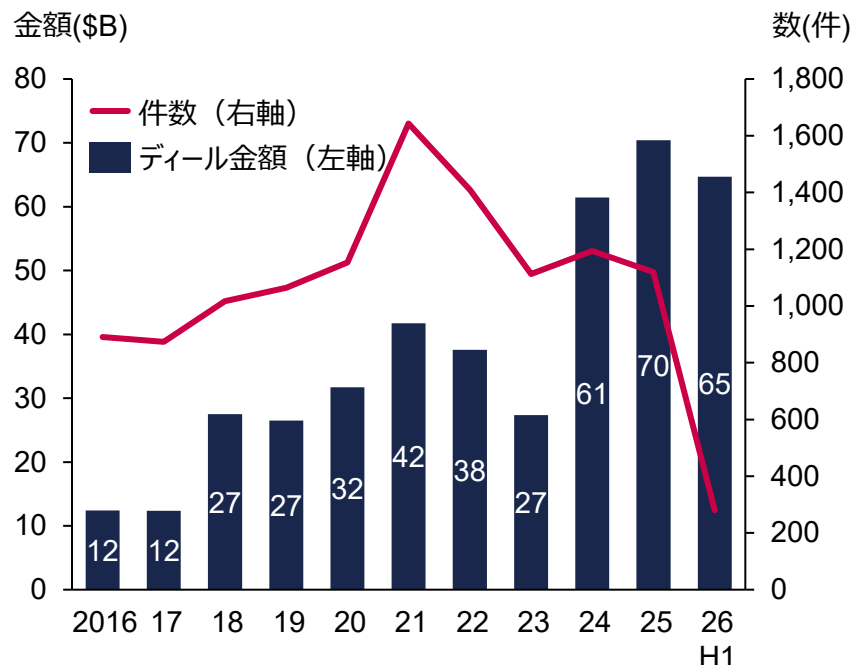
(注1) EMCLOUD(The BVP Nasdaq Emerging Cloud Index): クラウド・ソフトウェアを提供する企業65社により構成される指数。

出所: Pitchbookより、JIC作成。

米国: ベンチャーデット

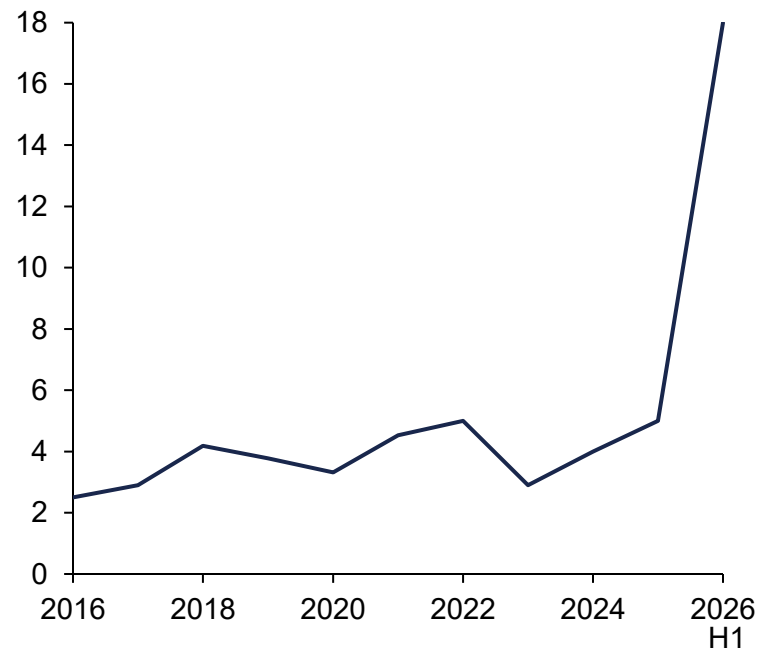
- ベンチャーデットによる資金調達金額が増加している。案件数は前年同期より減少し、1社あたりの金額が大型化した。上半期時点で\$65Bに到達(前年通期の\$70Bに迫る勢い)。Anthropicによるデット調達(\$34.5B)は史上最大のプライベートクレジット案件となった。
- AI関連のグロース企業が、インフラ投資資金、成長資金をデットで賄う傾向が継続。

ベンチャーデット総額・件数



ベンチャーデット: 1社あたりの金額 (中央値)

金額 (\$M)

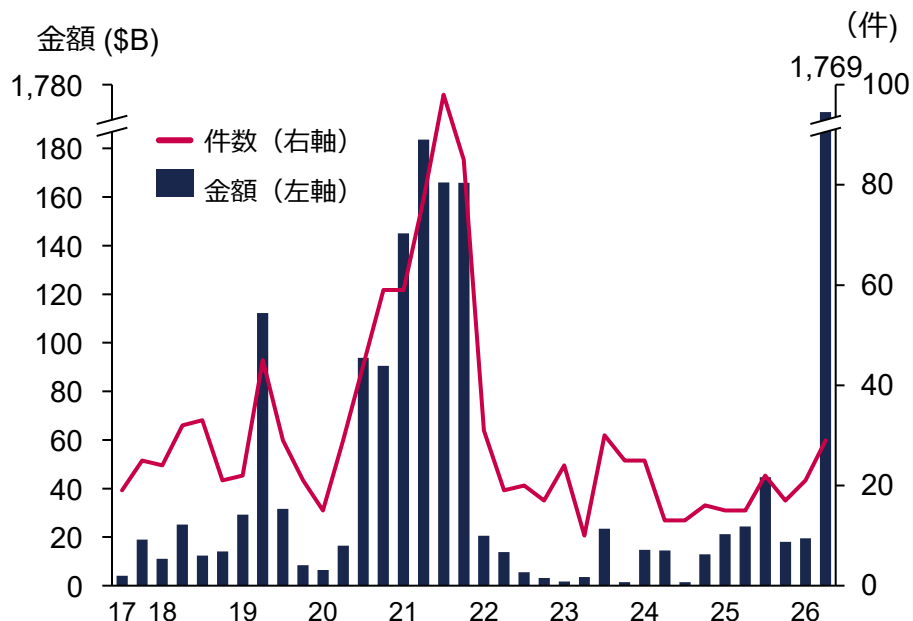


出所: PitchBookより、JIC作成。

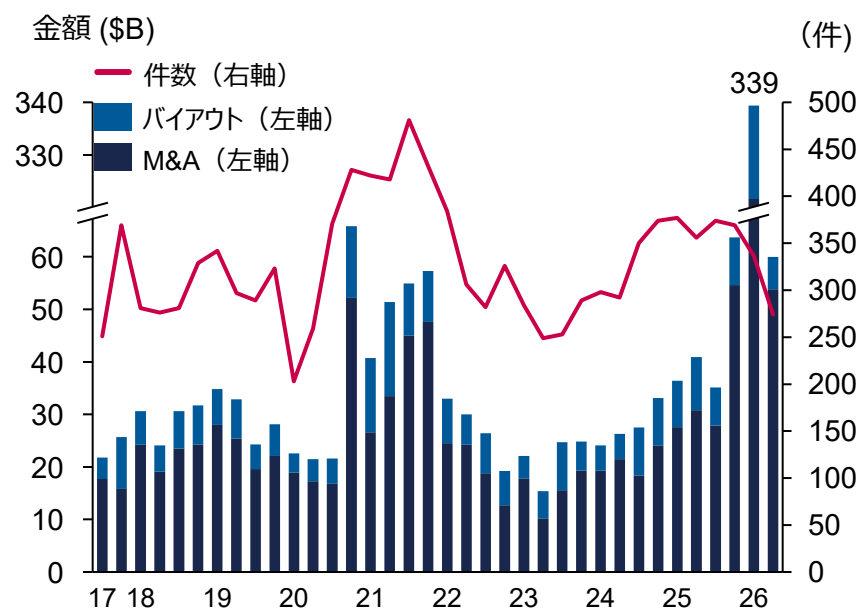
1	サマリー	P4	4	補足資料集	P38
2	日本	P5	4.1	欧州市場情勢概要	
2.1	スタートアップ 資金調達		4.2	インド市場情勢概要	
2.2	スタートアップ エグジット				
2.3	VC ファンドレイジング				
3	米国	P22			
3.1	スタートアップ 資金調達				
3.2	スタートアップ エグジット				
3.3	VC ファンドレイジング				

- 2026Q1に、SpaceXはxAIを\$250Bで買収した。これは、VC出資企業の買収案件として史上最大規模となった。その後Q2には、SpaceXが史上最大級のIPO（\$1.7T）を実施した。IPO・M&AともにEXIT金額の大半をSpaceX 1社が占めており、現時点では、米国VC市場全体のIPO・EXIT環境が本格回復に至ったというよりも、少数の大型案件に流動性が集中している状況と評価される。

IPO動向（四半期別）



M&A・バイアウト動向（四半期別）



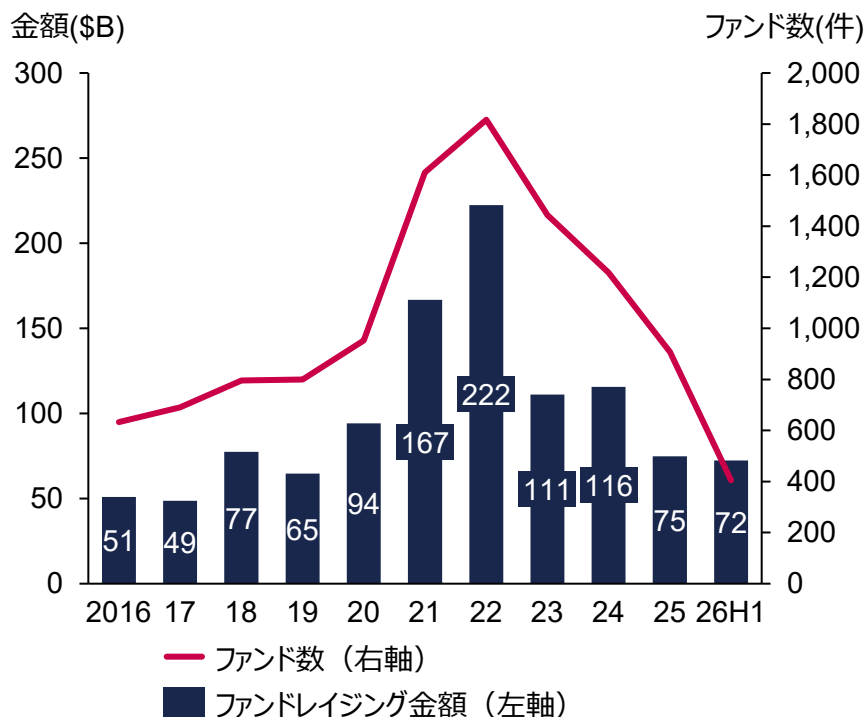
出所: PitchBookより、JIC作成。

1	サマリー	P4	4	補足資料集	P38
2	日本	P5	4.1	欧州市場情勢概要	
2.1	スタートアップ 資金調達		4.2	インド市場情勢概要	
2.2	スタートアップ エグジット				
2.3	VC ファンドレイジング				
3	米国	P22			
3.1	スタートアップ 資金調達				
3.2	スタートアップ エグジット				
3.3	VC ファンドレイジング				

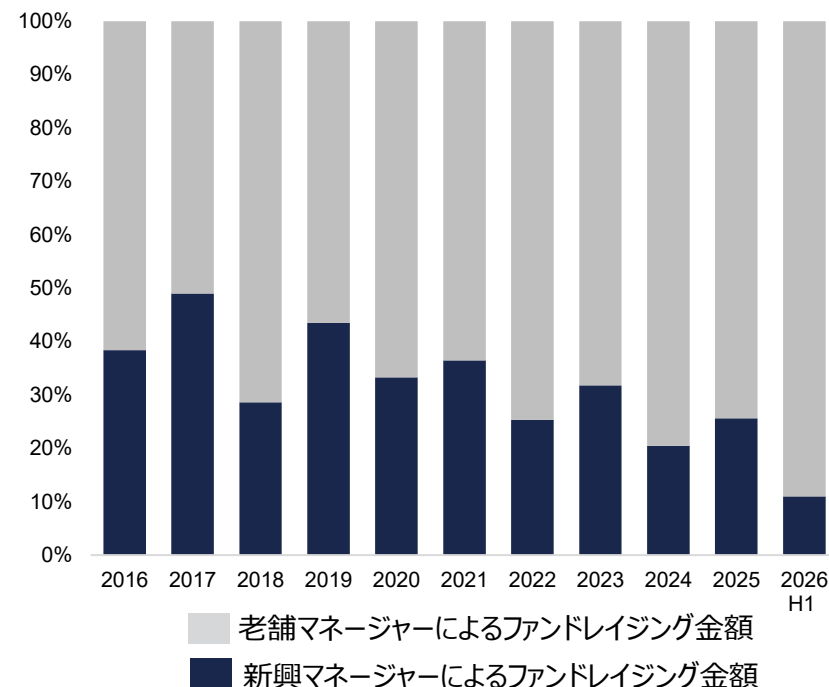
米国: ファンドレイジング | 概要

- 2026年上期のファンド募集額は\$72Bに留まり、前年通期の97%に達した。一部の大型ファンドのファンドレイズが寄与。a16z、Thrive Capital、Founders Fund、合計348億ドルがVCファンドレイズ総額の48.1%を構成。一方、新興ファンドマネージャーのファンドレイズは不振。全体に占める比率が低下している。
- 現在クローズしているファンドの多くは、LPが積極的に支援したいと考える有力な既存VCである。一方、従来は時間をかけて資金を集めていた多数のVCは、資金調達活動を減速または停止している。
- 市場全体が再び広がりを取り戻すには、まず流動性の回復が必要であり、それには時間がかかる。

VCファンドレイズ推移・募集年別



経験別^(注1)ファンドレイジング比率・金額ベース



(注1) PitchBook社のマネージャー区分による。ここでは1~3号ファンドまでを運営するGPを新興マネージャーとし、4号以上のファンドを運営するGPをその他マネージャーとしている。

米国: ファンドレイジング | ファンド募集状況



株式会社産業革新投資機構

- 上位にランクされるファンドの多くは、歴史あるVCファンド。

#	ファンド名(注1)	ファンド規模(注2)(\$M)	投資戦略	投資分野
1	Thrive Capital Partners X Growth	9,000	レイター	AI、ソフトウェア、フィンテック、インターネットサービス
2	a16z Growth Fund III	6,750	レイター	AI、ソフトウェア、フィンテック、コンシューマー、クラウド
3	Founders Fund Growth IV	6,025	レイター	AI、ディフェンス、防衛・宇宙、ハードテック、エネルギー
4	Battery Ventures XV	3,250	全般	エンタープライズソフトウェア、SaaS、クラウド、ITインフラ
5	Kleiner Perkins Select Fund IV	2,500	レイター	AI、ソフトウェア、ヘルスケア、デジタル消費財
6	Spark Capital Growth Fund VI	2,454	レイター	AI、ソフトウェア、フィンテック、コンシューマ
7	Pinegrove Opportunity Partners I	2,210	全般/セカンダリー	バイオテクノロジー、創薬、ヘルスケア
8	a16z Crypto V	2,200	全般	暗号資産、ブロックチェーン、Web3、インフラ
8	AH Crypto Fund V	2,200	全般	暗号資産、ブロックチェーン、Web3
10	Apps Fund 2	1,700	全般	AI、ヘルスケア、防衛、産業テクノロジー

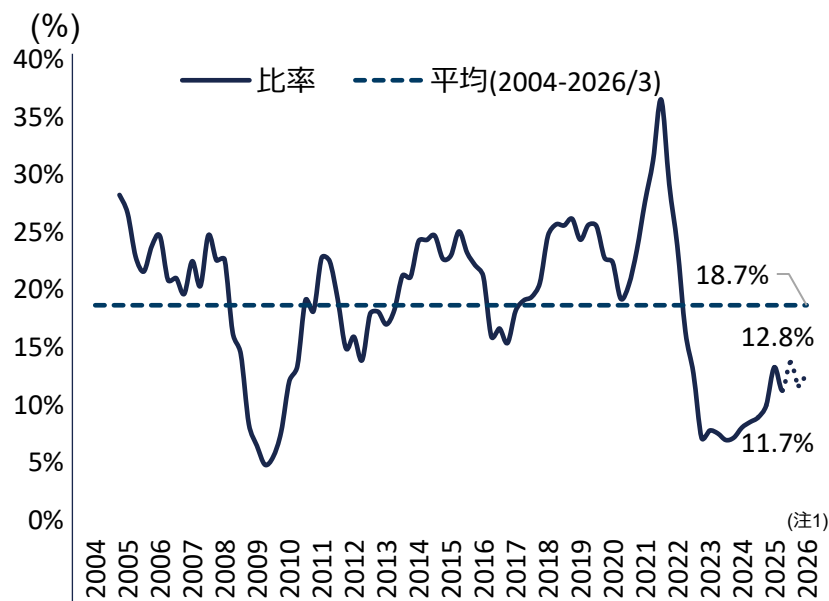
(注1) 集計対象は米国を投資対象地域とするVCファンド。クロスオーバーファンド等、スタートアップに投資するヘッジファンド/PEファンドは除く。

(注2) 募集済の金額。

出所: PitchBook、各社リリースより、JIC作成。

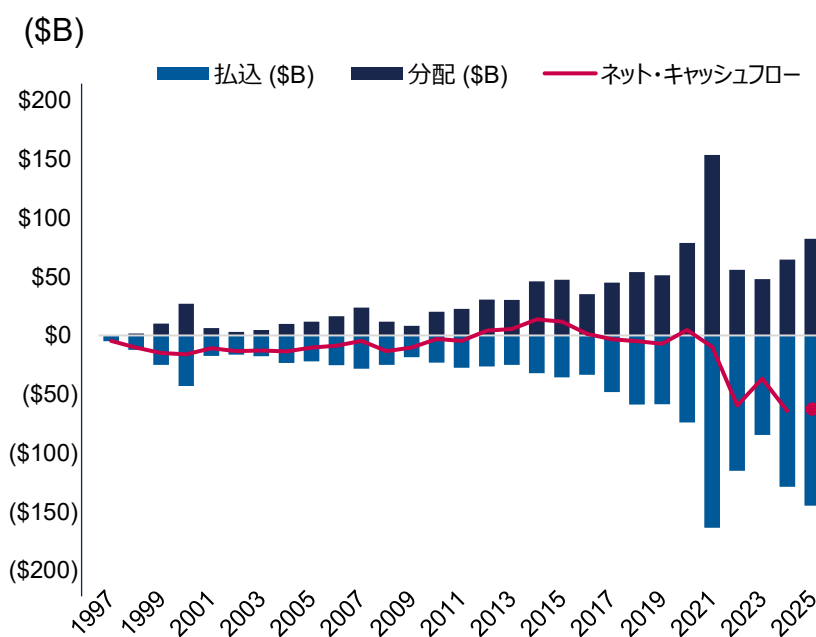
- LPは、過去に出資したファンドからの分配があることを前提として、新しいファンドへのコミットメントを行う。しかしながら、いまだIPO、M&Aによるエグジットが本格回復していないため、ファンドからLP投資家への分配も低調。足元、NAV対比でみたVCからの分配の規模は2009年以来の低水準にある。
- この分配額に比して、ファンドへの払込額が大きいため、2022年以降、LP投資家にとってVCファンドのネットキャッシュフローは大きなマイナスとなっている。LP投資家は新規コミットメントを増やすことに慎重となり、投資候補となるファンドの絞り込みを行っている。

VC分配金/NAV比率(米国)



(注1) 2026年は2026/3末時点。
出所: PitchBookより、JIC作成。

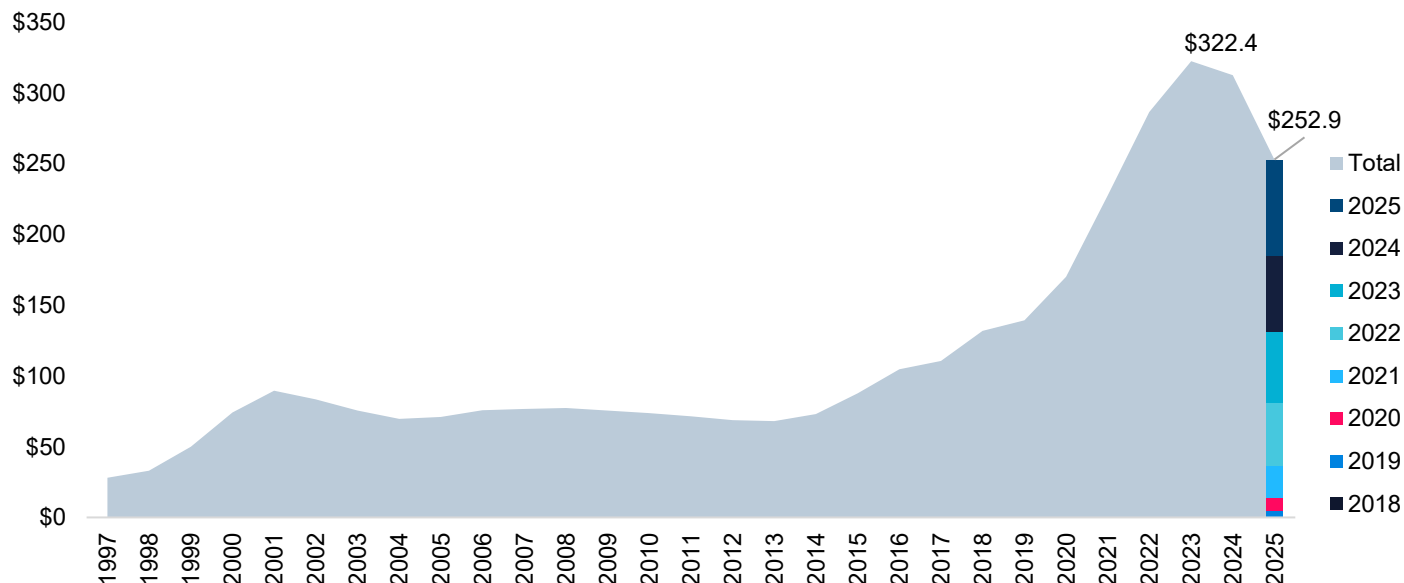
ファンドキャッシュフロー(米国)



- VCファンドの未消化コミットメント残 (ドライパウダー)は、2022年末時点で\$300B規模にまで積み上がったが、以降は減少傾向にある。
- ファンド募集が大きく減速する一方、既存ファンドが投資活動を続けたことによってコミットメントの費消が進んだ結果、ドライパウダーが減少したと考えられる。

未消化コミットメント残・年度別

金額 (\$B)



(注1) 各年末。

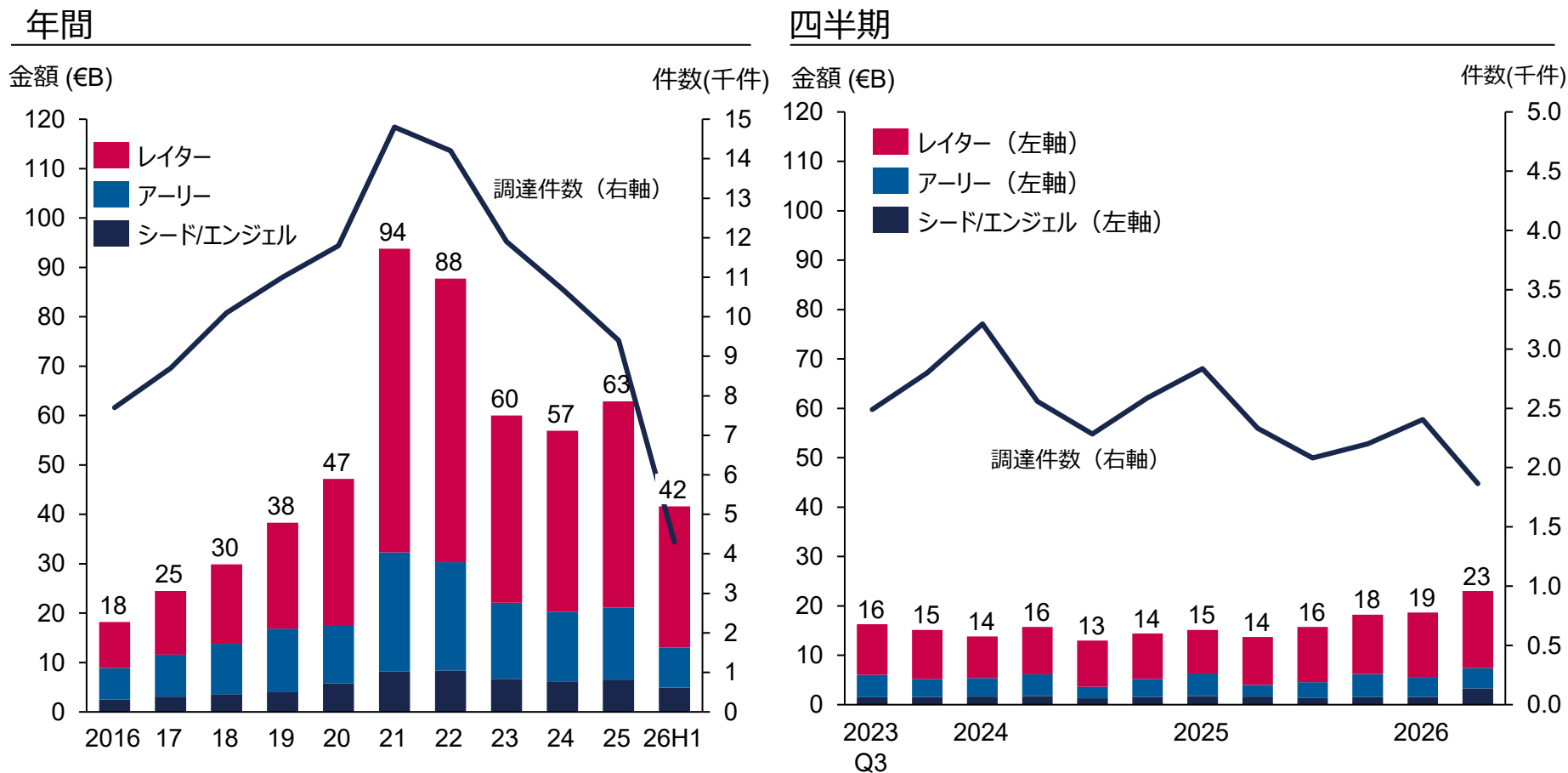
出所: PitchBookより、JIC作成。

1	サマリー	P4	4	補足資料集	P38
2	日本	P5	4.1	欧州市場情勢概要	
2.1	スタートアップ 資金調達		4.2	インド市場情勢概要	
2.2	スタートアップ エグジット				
2.3	VC ファンドレイジング				
3	米国	P22			
3.1	スタートアップ 資金調達				
3.2	スタートアップ エグジット				
3.3	VC ファンドレイジング				

欧州: 資金調達 | 概要

- 2026年上半期におけるスタートアップの資金調達金額は€42B（前年同期比+56%）
- 特にレイターステージの調達金額が大幅上昇。AIやクリーンテック関連の一部の大型案件がレイターを牽引した。

資金調達動向^(注1)

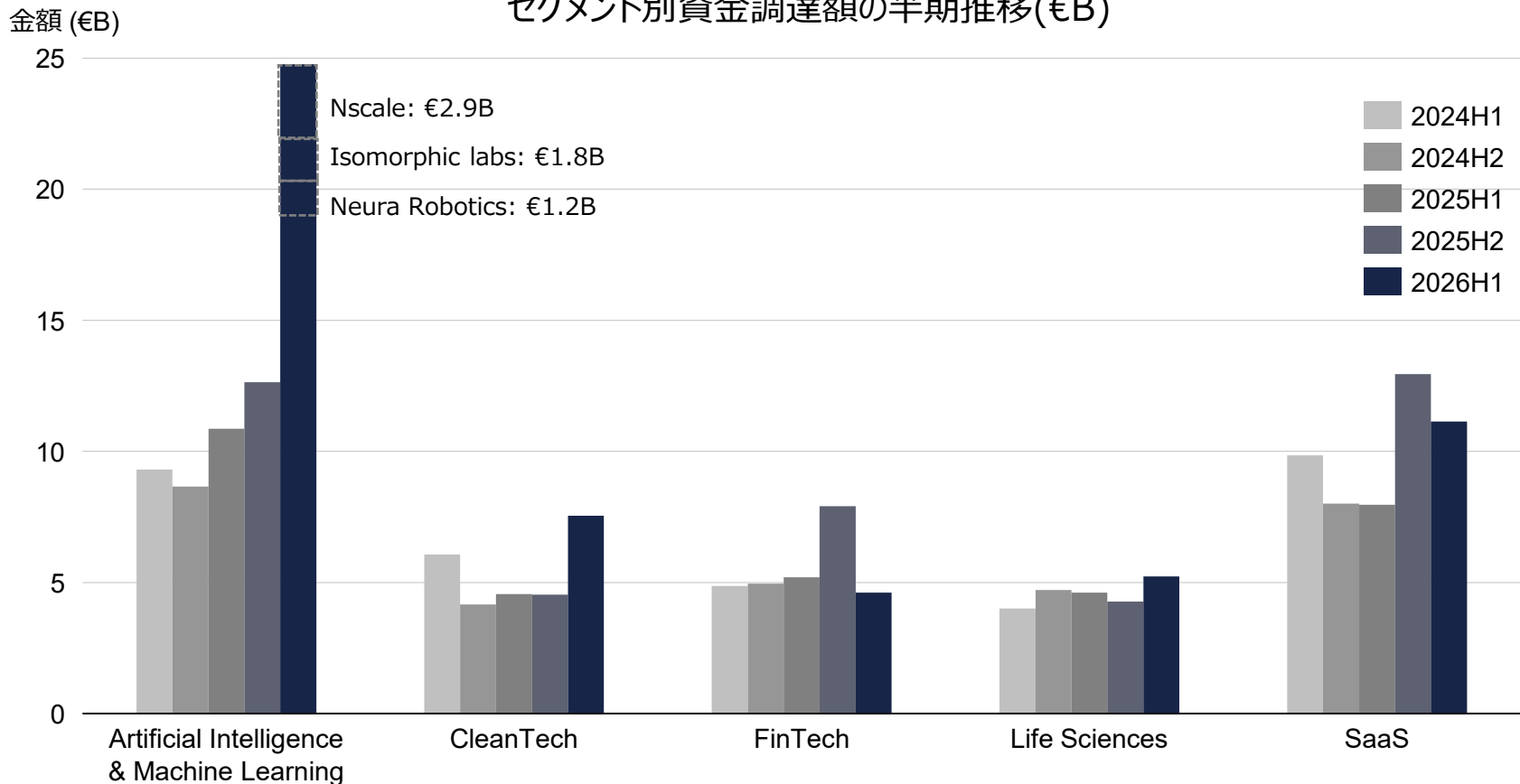


(注1) ステージ定義はPitchBookの区分による。

欧州：資金調達 | セグメント別動向

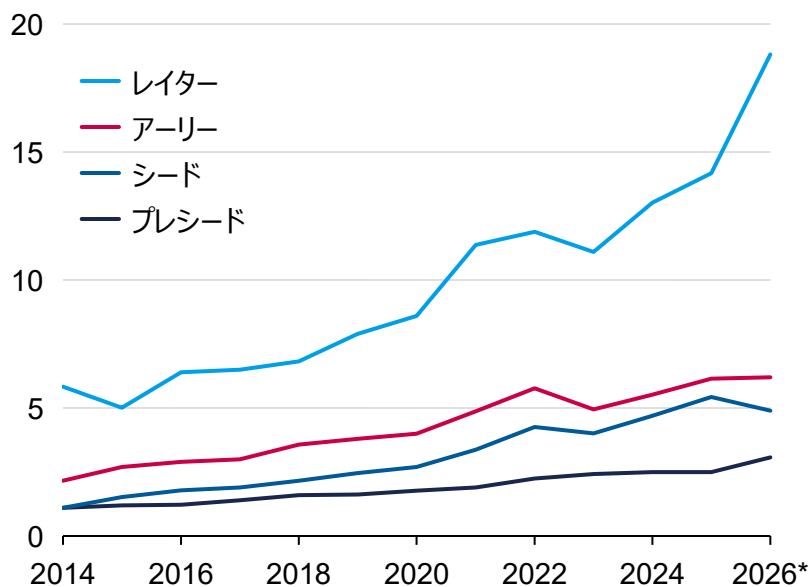
- AI/ML、SaaSの資金調達額は増加傾向。大型案件としてはAIクラウドのNscale（€2.9B）、AI創薬のIsomorphic Labs（€1.8B）、ロボットのNeura Robotics（€1.2B）などが全体を押し上げた。
- ライフサイエンス、フィンテックは横ばい。フィンテックの調達額は前年比減少したが、昨年下半期に行われたRevolutの大型調達（調達額：€2.56B）を除けば、ほぼ横ばい水準。
- クリーンテックは水素製鉄のStegra（€1.4B）、再エネ設備の施工会社向けプラットフォームのCloover（€1.0B）エネルギー事業者向けクラウドサービスのKraken（€853M）などの大型案件が牽引。

セグメント別資金調達額の半期推移(€B)

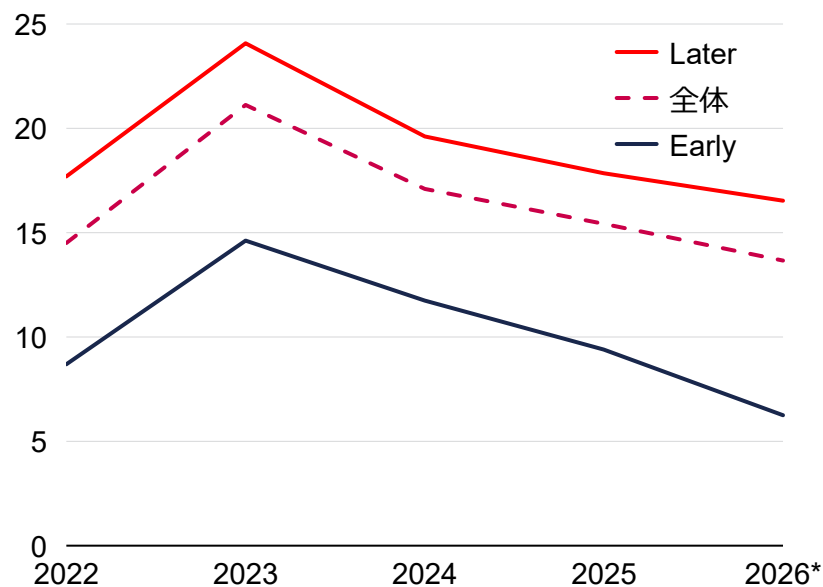


- レイターステージのスタートアップの評価額（中央値）はAI関連のスタートアップが大幅上昇を主導した一方、その他のスタートアップの評価額は横ばいもしくは低下。
- スタートアップの資金調達でのダウンラウンド比率はアーリー・レイターともに23年以降、低下傾向が継続。

プレマナーバリュエーション・中央値^(注1) (€ M)



ダウンラウンド調達の比率 (%)



*2026年は半期分。

(注1) ステージ定義はPitchBookの区分による。

欧州: 資金調達 | 投資家の顔ぶれ (2026H1)

株式会社産業革新投資機構

- 従来のようなAIを応用した事業だけでなく、AIのモデル開発企業、AIクラウド事業者などが目立った。
大型資金調達案件とその投資家構成

スタートアップ	本拠地	業種	概要	ラウンド	調達額 (€M)	評価額 (€B) (注1)	調達 時期	投資家 (青字は欧州域外の投資家)
Nscale	London	AI	AIクラウド事業者	C	2.9B	12.4	3月	Dell;Lenovo;Nokia ;Nvidia;Aker ASA;Citadel;Jane Street Capital;Astra Capital Management;Point72;Linden Advisors;8090 Industries
Isomorphic Labs	London	製薬	AI創薬企業	B	1.8B	-	5月	Thrive Capital;GV;Temasek;CapitalG;Alphabet;MGX;UK Sovereign AI
Stegra	Stockholm	製鉄	水素還元法による製鉄	レイター	1.4B	-	6月	Temasek;Vargas Holding;Bolero;Scania Growth Capital;Altor Equity Partners;FAM AB;IMAS Foundation;Just Climate;Hy24;AIP Management
Neura Robotics	Metzingen	ロボット	ロボット	C	1.2B	5.9	6月	Bosch;Amazon;Qualcomm;Nvidia;European Investment Bank;Tether;Schaeffler
Wayve	London	輸送・ ロボット	自動運転	D	1.1B	7.4	2月	Balderton Capital;Mercedes-Benz;Nissan;Microsoft;Nvidia;Uber;Baillie Gifford;Ontario Teachers' Pension Plan;British Business Bank;Eclipse Ventures;Stellantis;SoftBank;Icehouse Ventures;Schroders Capital
Ineffable Intelligence	London	AI	超知性の実現を目指す AI開発企業	シード	943	4.4	4月	Index Ventures;Lightspeed Venture;Sequoia;GV;Nvidia;British Business Bank;Government of the United Kingdom
Advanced Machine Intelligence	Paris	AI	世界モデル型のAI開発企業	シード	891	3.0	2月	HV Capital;Eurazeo;Greycroft Partners;SBVA;Samsung Ventures;Temasek;Nvidia;Xavier Niel;Bezos Expeditions;Jeff Bezos;Daphni;Cathay Innovation;Aglæ Ventures;Toyota Ventures;Alpha Intelligence Capital;Founders Future;Hiro Capital;ZEBOX Ventures;Motier Ventures;Dassault Group;Drysdales Ventures;Bpifrance Digital Venture
Recursive Superintelligence	London	AI	自己改善型のAI開発	A	557	4.0	5月	Greycroft Partners;GV;Nvidia;AMD
Legora	Stockholm	法務	企業法務向けのリーガルAI プラットフォーム	D	513	4.8	4月	Adams Street Partners;Bain Capital;Barclays;Bessemer Venture Partners;Insight Partners;Redpoint;General Catalyst;ICONIQ Capital;Y Combinator;AirTree Ventures;Liberty Global;Menlo Ventures;FirstMark;Salesforce Ventures;Atlassian;Sands Capital Management;Starwood Capital Group;Geodesic Capital;Nikesh Arora;Alkeon Capital;Accel;Benchmark;NVentures
Stark	Berlin	防衛	ドローンなど防衛装備品の開発	C	500	3.5	6月	Project A;Sequoia;Founders Fund;Advent Software;Air Street Capital;NATO Innovation Fund - NIF;201 Ventures;Doepfner Capital
ElevenLabs	London	メディア	AI音声技術	D	426	9.4	2月	Lightspeed;ICONIQ Capital;Andreessen Horowitz;Sequoia;Valor Capital Group;BroadLight;Smash Capital;NFDG;American Transaction Processors Coalition (ATPC);Evanic Capital;BOND
CuspAI	Cambridge	エネルギー・ 製造	AI・分子シミュレーションを 活用した新材料の探索	B	526	2.2	6月	AMD Ventures;Kleiner Perkins;Lux Capital;NEA;Samsung Ventures;Temasek;Bezos Expeditions;StepStone Group;Glade Brook Capital Partners;Hyundai Motor Group;Tru Arrow Partners;NVentures
Alan	Paris	フィンテック	デジタル医療保険/アプリ	G	480	5.5	6月	Index Ventures;Prosus;Ontario Teachers' Pension Plan
Nearfield Instruments	Rotterdam	半導体	半導体関連の計測機器	D	330	1.4	6月	Temasek;Fidelity Investments;Qatar Investment Authority;ING Group;Innovation Industries;TNO - Netherlands Organisation for Applied Scientific Research;M&G;Invest-NL;Walden Catalyst Ventures
Oxford Quantum Circuits	Reading	半導体	超電導方式の量子コンピュータ	C	290	-	6月	Oxford Capital;Cofides;British Business Bank;SBI Investment;Chevron Technology Ventures;Alpha Edison;Oxford Investment Consultants;Pentland Ventures;Rokoscapital;18 West;Oxford Science Enterprises;UTEC;Adaptive Capital;Fynveur;Bulhound Capital;Fulcrum Asset Management;Firgun Ventures;Magdalen College Oxford

欧州: 資金調達 | 投資家の顔ぶれ (2025H1)

株式会社産業革新投資機構

- AIを活用して事業を営むスタートアップの資金調達が多かった。

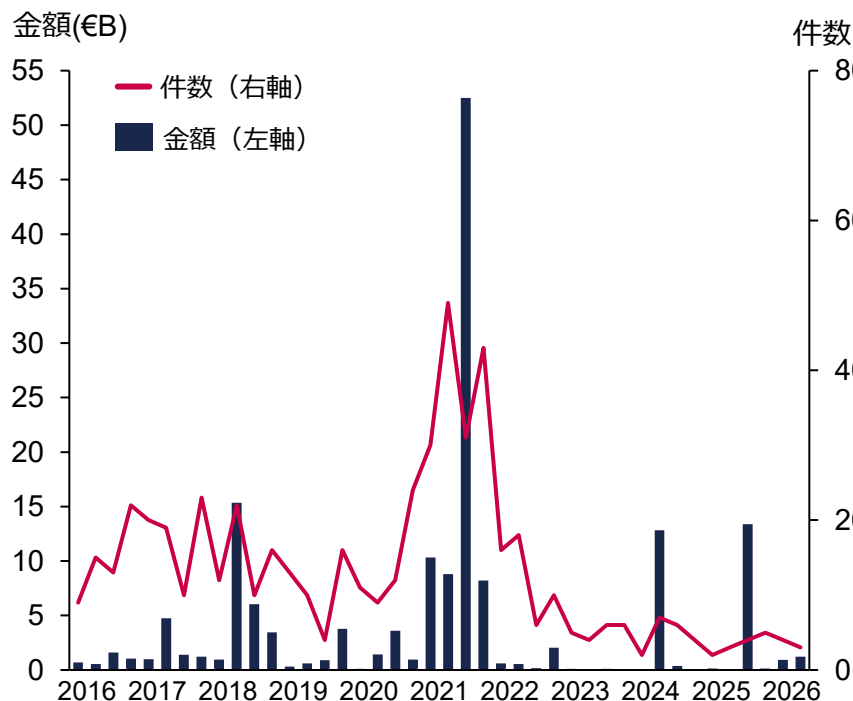
大型資金調達案件とその投資家構成

スタートアップ	本拠地	業種	概要	ラウンド	調達額 (€M)	評価額 (€B) (注1)	調達 時期	投資家（青字は欧州域外の投資家）
Helsing	Munich	航空防衛	AIを活用した防衛・セキュリティ	D	600	12	6月	Accel, Lightspeed, General Catalyst, Saab, Prima Materia, Plural; BDT & MSD Partners
VistaJet	Hal Luqa	航空	プライベートジェットのシェアリング	グロース	564	-	3月	Rhône Group, RRJ Capital, Andalusian Private Capital
Isomorphic Labs	London	バイオ	AIによる新薬創出	A	536	1.7	3月	Thrive Capital, GV
GeoGuessr	Stockholm	娯楽ソフト	ゲームアプリの開発	グロース	375	-	3月	Orkila Capital
FNZ	London	金融ソフト	資産運用プラットフォーム	グロース	460	-	6月	n.a.
Verdiva Bio	London	バイオ	肥満/心疾患の治療法開発	A	395	-	1月	General Atlantic, Forbion, OrbiMed, Lilly Asia Ventures, RA Capital Management, LYFE Capital, Logos Capital
NEoT	Paris	その他 金融	Battery as a Service	グロース	350	-	5月	Mirova, Banque des Territoires, Alba Infra Partners
Amboss	Berlin	医療技術	臨床用医療情報ライブラリ	レイター	240	0.8	3月	Partech, KIRKBI, M&G Investments, Lightrock
Neko Health	Stockholm	病院向け	データ分析による予防医療、診断	B	251	1.74	1月	Lakestar, Lightspeed, General Catalyst, Rasello, Atomic, O.G. Venture
Multiverse Computing	San Sebastián	企業向け ソフト	量子コンピュータ	B	189	-	6月	CDP Venture Capital, Toshiba ForgePoint Capital, Gestión de Capital Riesgo del País Vasco, HP Tech Ventures, SETT, Bullhound Capital
TravelPerk	Barcelona	企業向け ソフト	出張予約管理アプリ	E	193	2.61	1月	Atomico, Blackstone, EQT Group, Kinnevik, General Catalyst
Windward Bio	Basel	創薬	がん治療、免疫療法、希少病治療方法の開発	A	192	-	1月	SR One, Novo Holdings, OrbiMed, Omega Funds, RTW Investments, Qiming Venture, Quan Capital, Pivotal BioVenture, Blue Owl Capital
Auro Travel	Madrid	自動車	ライドシェアサービス	レイター	220	0.7	2月	Uber
Dojo	London	金融ソフト	小売店などでの決済サービス	グロース	168	-	5月	Vitruvian Partners
Synthesia	London	デザイン ソフト	AIによる動画作成	D	177	2.1	1月	MMC Ventures, GV, NEA, World Innovation Lab, Atlassian Ventures, PSP Partners

欧州: エグジット | 概要

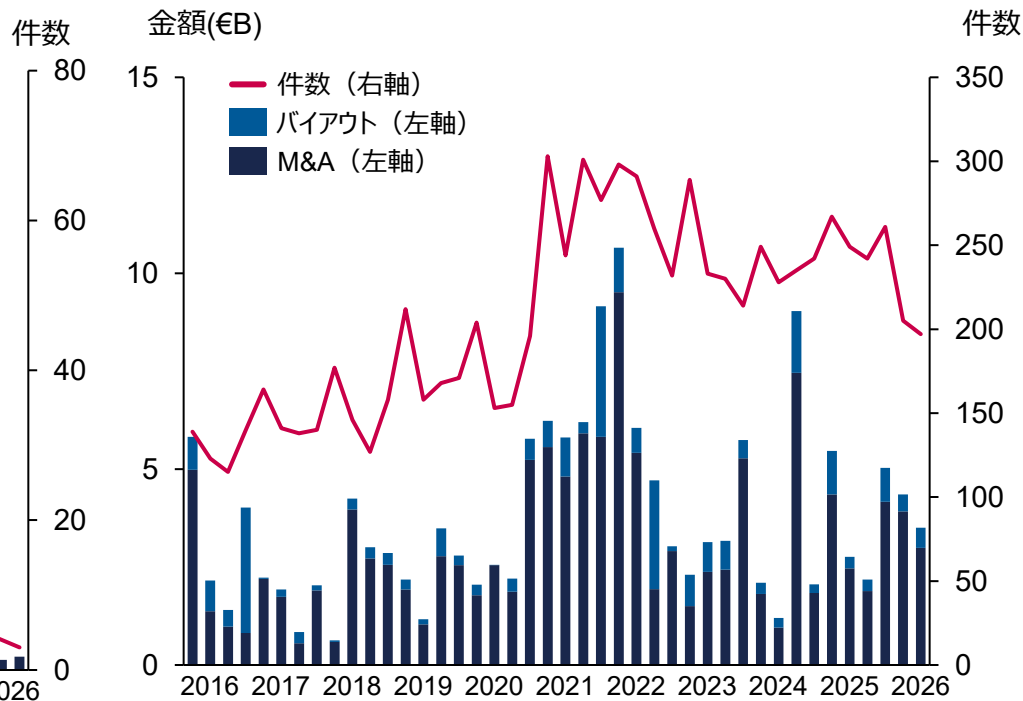
- 2026年上半期の欧州スタートアップのIPOとM&Aは横ばいないし弱含み。
- IPO案件には、時価総額€1B以上を超える大型のものはなかった。
- M&Aの買収額€1B以上の大型案件は、Gileadによる医薬品開発の独Tubulis(評価額：€ 2.7B)の買収、Radian Groupによる専門保険会社、英Inigo (評価額：€ 1.4B)の買収の2件だった。

IPO



出所：Pitchbookより、JIC作成。

M&A

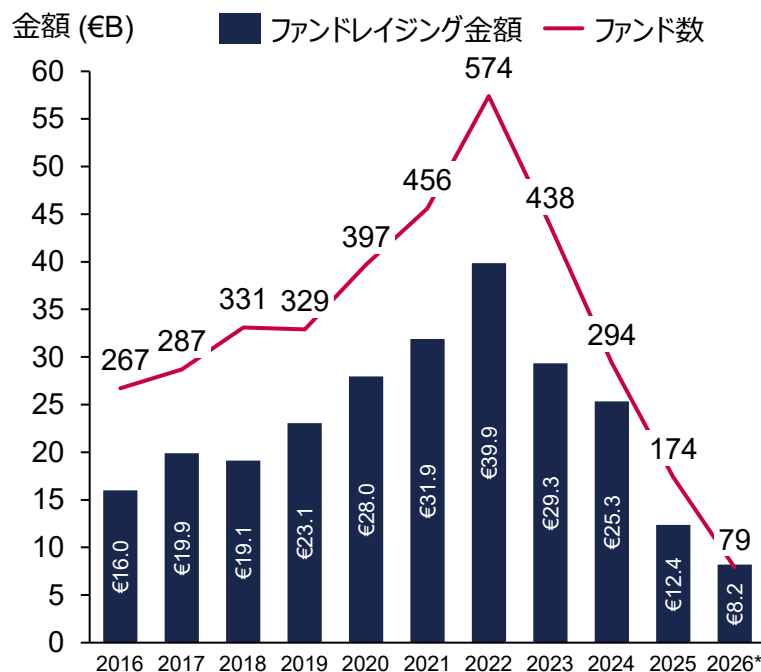


出所：Pitchbookより、JIC作成。

欧州: ファンドレイジング | 概要①

- 2026年上半期のVCファンド募集額は€8.2Bだった。前年同時期の募集額（€5.2B）と比べると、ファンドサイズ（中央値）と件数の増加により昨年を上回るペースで募集が進んでいるものの依然として低水準である。
- 募集金額上位3件の顔ぶれはJEITO II（バイオファーマ、€1B）、Hummingbird Growth（グロースステージ：€519M）、OGCI DAF（気候テック、€387M）であった。

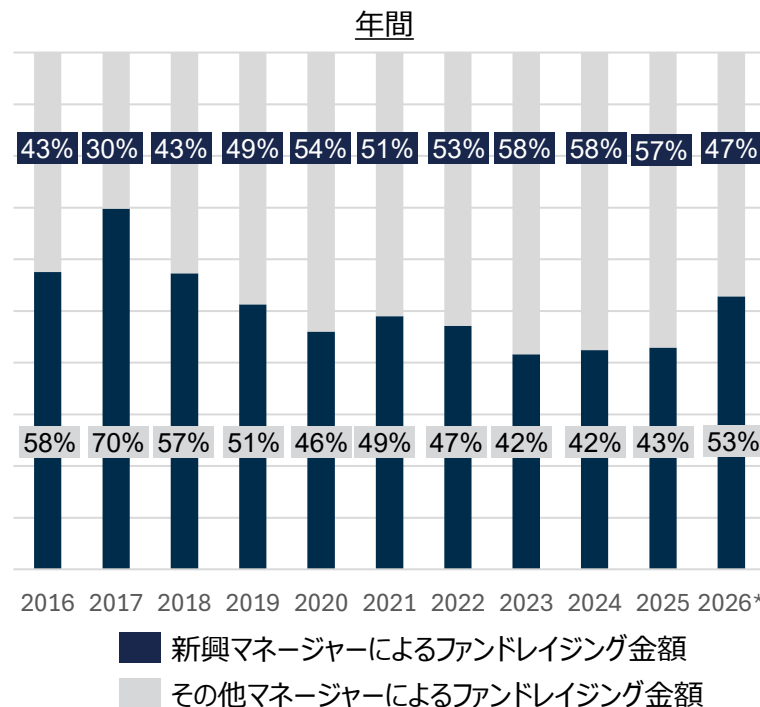
VCファンドレイズ推移・募集年別



*2026年は半期分。

(注1) PitchBook社のマネージャー区分による。ここでは1〜3号ファンドまでを運営するGPを新興マネージャーとし、4号以上のファンドを運営するGPをその他マネージャーとしている。

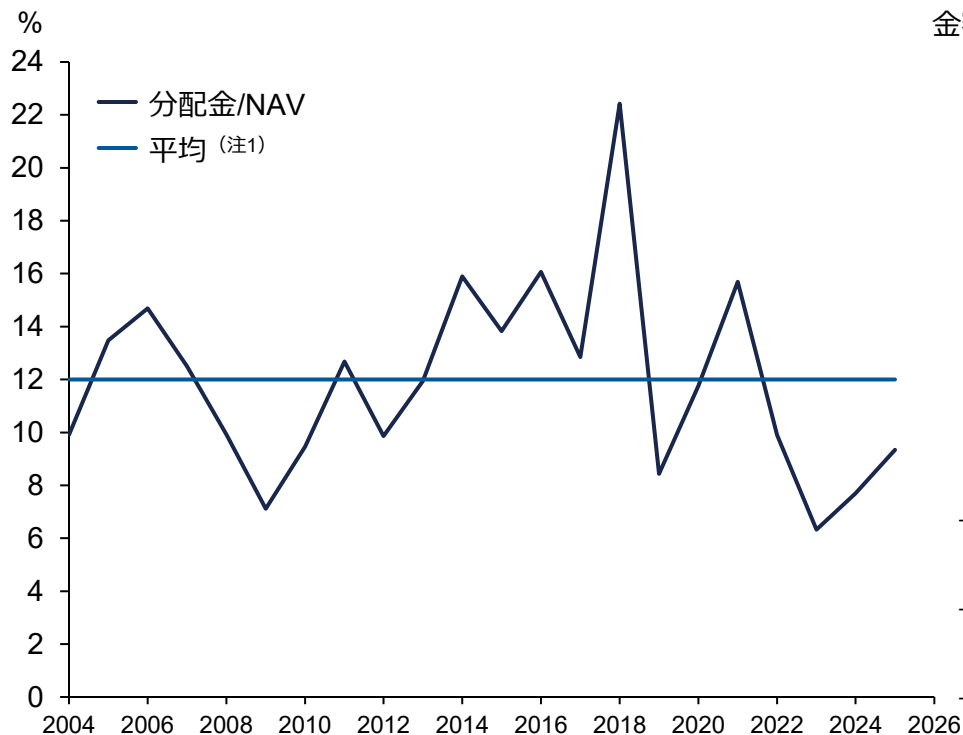
経験別 (注1) ファンドレイジング比率・金額ベース



欧州: ファンドレイジング | 概要②

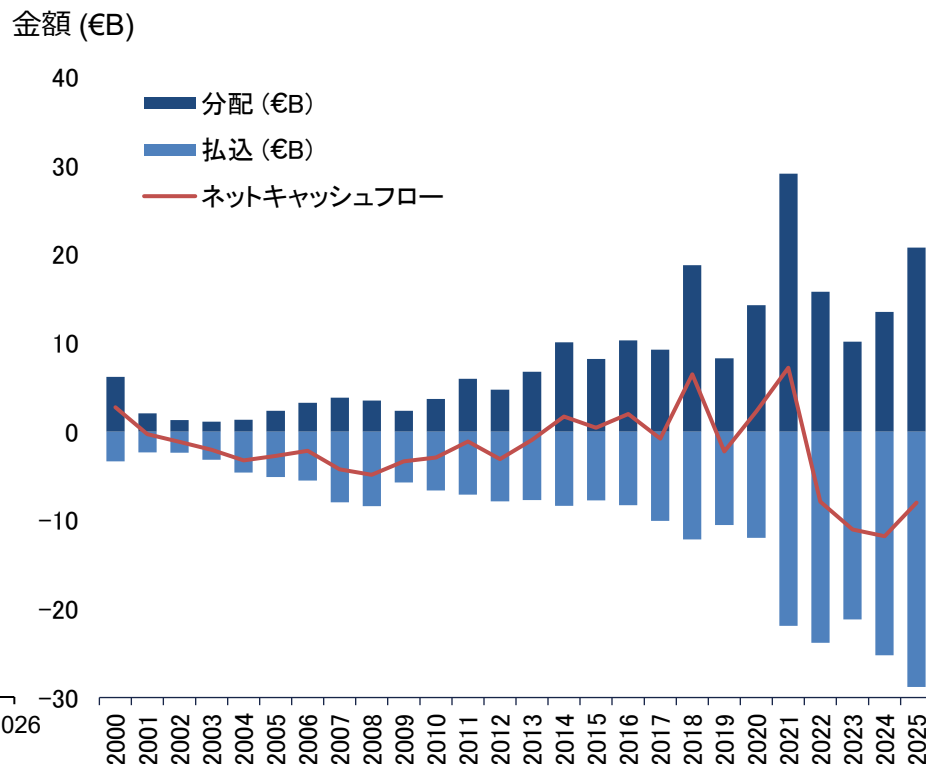
- EXIT市場の低迷からVC分配金/NAV比率は低水準にある。
- ファンドのネットキャッシュフローもマイナス水準。

VC分配金/NAV比率(欧州)



(注1)平均：2004年から2025年までの分配金/NAVの平均値である。

ファンドキャッシュフロー(欧州)

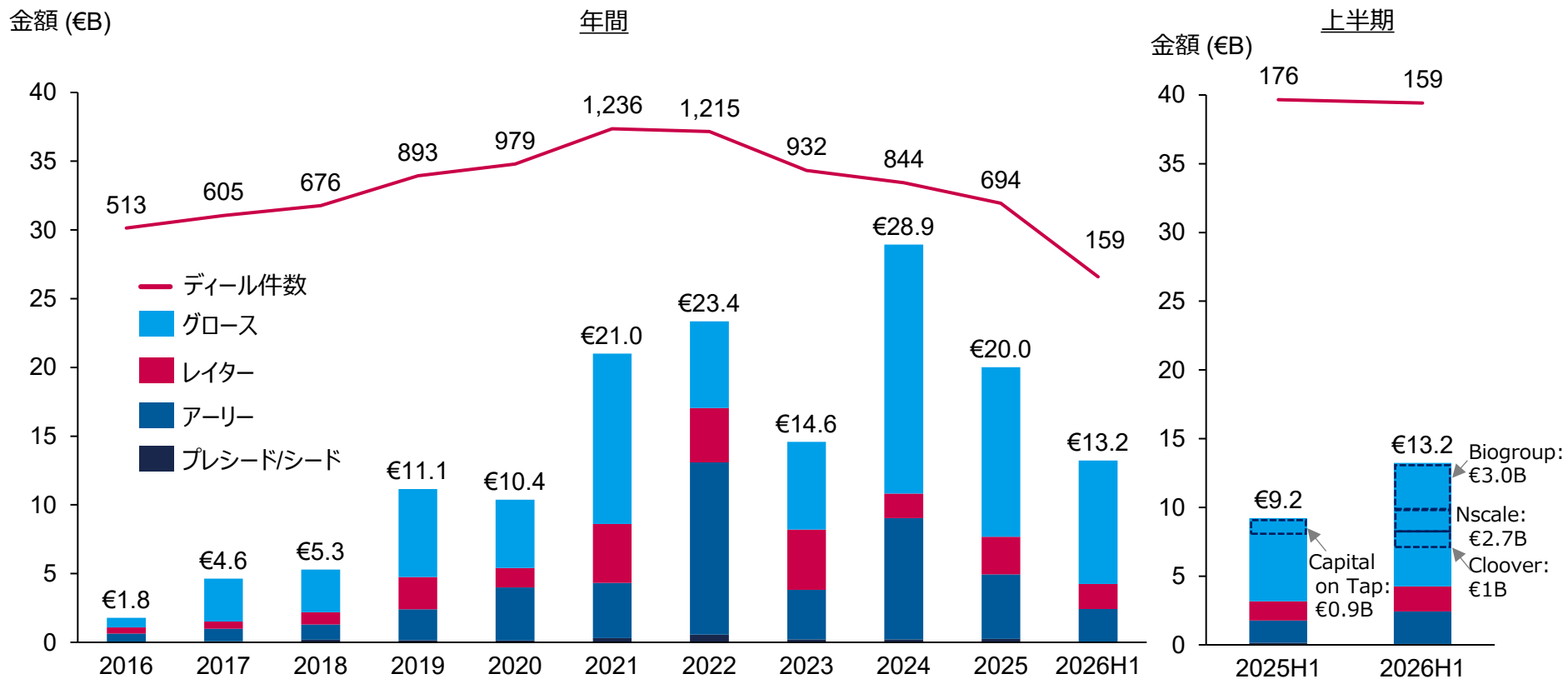


(出所) Preqinより、JIC作成。

欧州: ベンチャーデット

- 2026年上半期のベンチャーデット調達額は2025年上半期の水準(€9.2B)を上回って推移している。
- 上半期も少数の大型案件が全体を押し上げる構図は継続。バイオ医薬品開発のBiogroup(€3B), AIクラウド事業を展開するNscale(€2.7B)などが大型の調達を行った。

ベンチャーデット・資金調達動向^{注1}



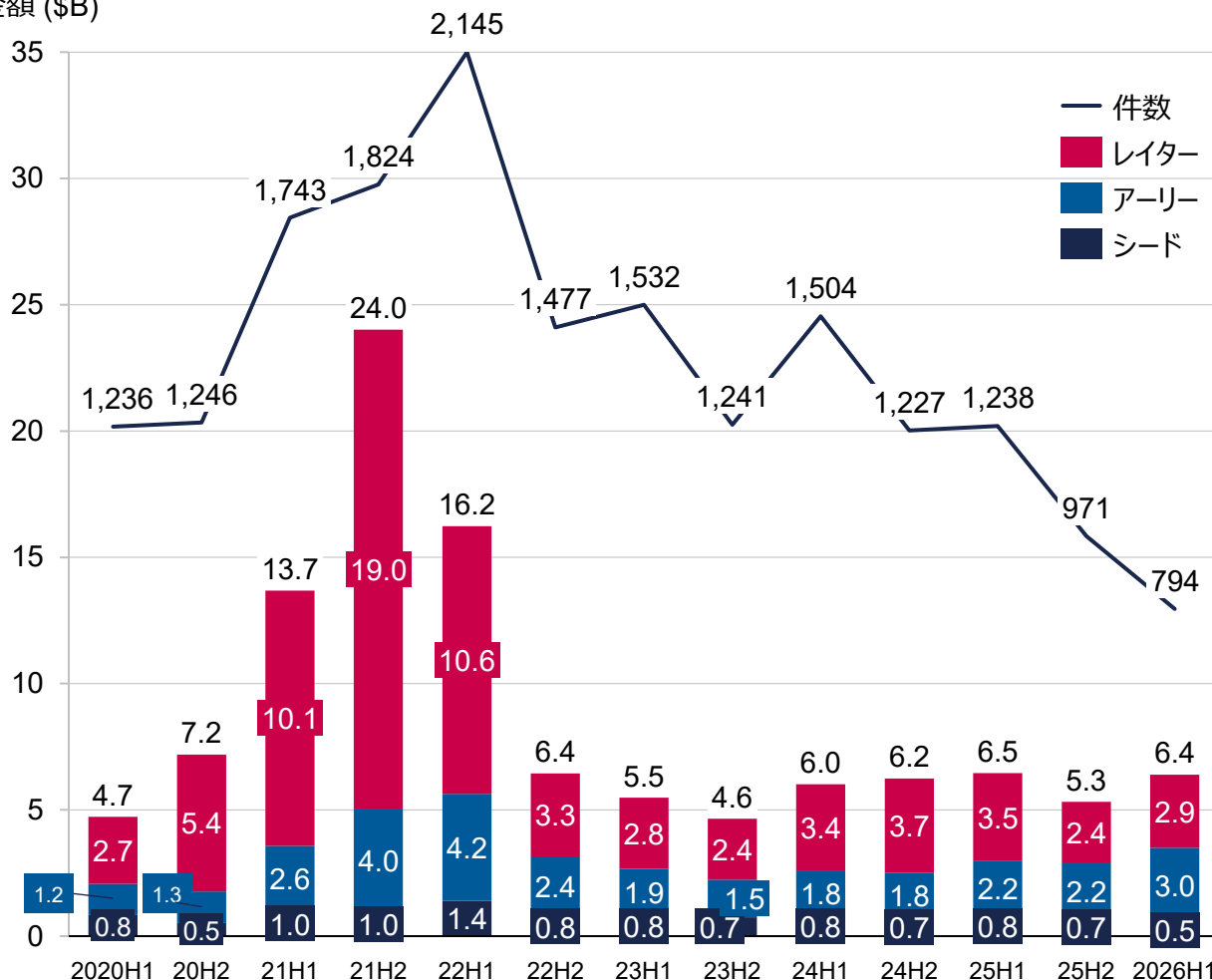
(注1) ステージ定義はPitchBookの区分による

1	サマリー	P4	4	補足資料集	P38
2	日本	P5	4.1	欧州市場情勢概要	
2.1	スタートアップ 資金調達		4.2	インド市場情勢概要	
2.2	スタートアップ エグジット				
2.3	VC ファンドレイジング				
3	米国	P22			
3.1	スタートアップ 資金調達				
3.2	スタートアップ エグジット				
3.3	VC ファンドレイジング				

- 2026年上半期の資金調達総額は\$6.4B (前年同期比13%の増加)。
- ステージ別では、アーリーステージが、複数のAI関連スタートアップの大型調達を背景に、前年同期比増加。

資金調達動向(半期)

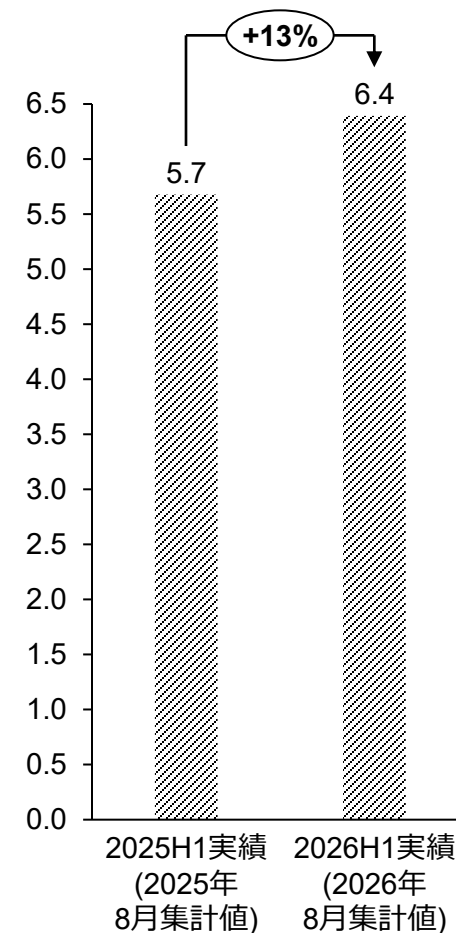
金額 (\$B)



(C) JIC. All Rights Reserved.

前年同時期計測値との比較

金額 (\$B)

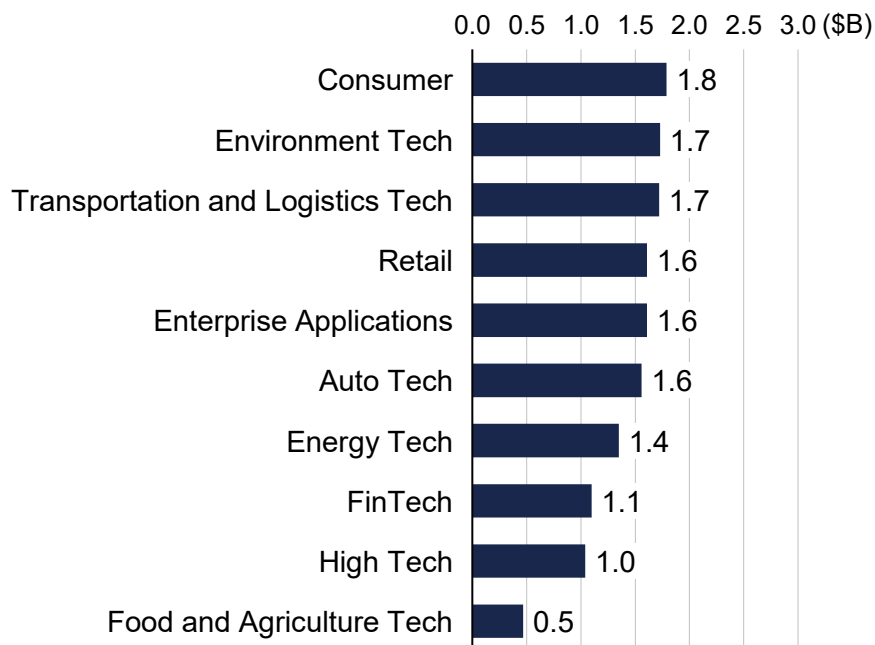


出所: Tracxnより、JIC作成。

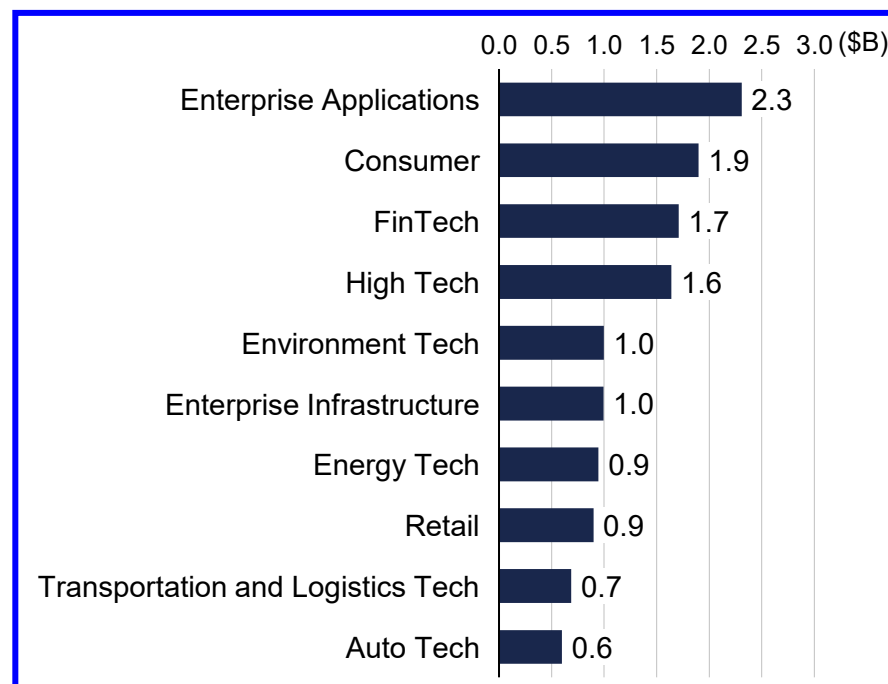
- Enterprise Applications (多くのAI関連SUを含む)、フィンテック、ハイテクなどが上位に入った。
- Enterprise Applicationでは、ソブリンAI関連のNeysa(AIクラウド：\$600M)、Sarvam(LLM開発：\$234M)などの大型調達があった。Enterprise Applicationの総調達額の40%がAI関連SUによるもの。
- Inc42の調べによれば、インド政府のIndiaAI mission政策は、機関投資家の66%のAI投資方針に影響を与えているとのことである。

スタートアップの資金調達額（セクター別）

2025年H1



2026年H1



(注1) セクター間には企業の重複計上があるため、セクター合計値は資金調達総額や社数合計とは一致しない。

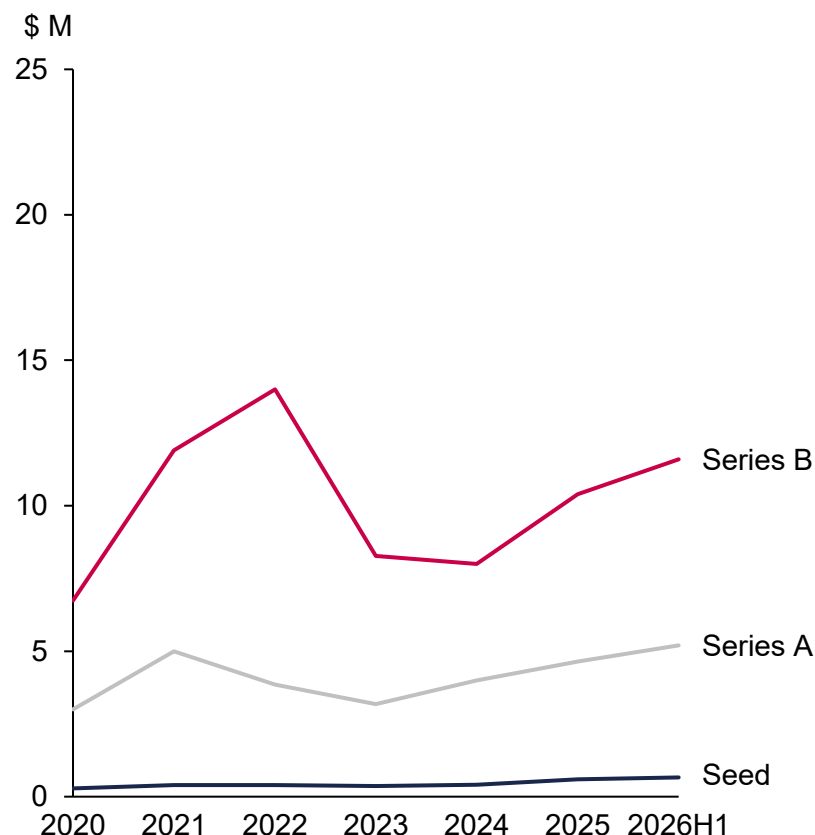
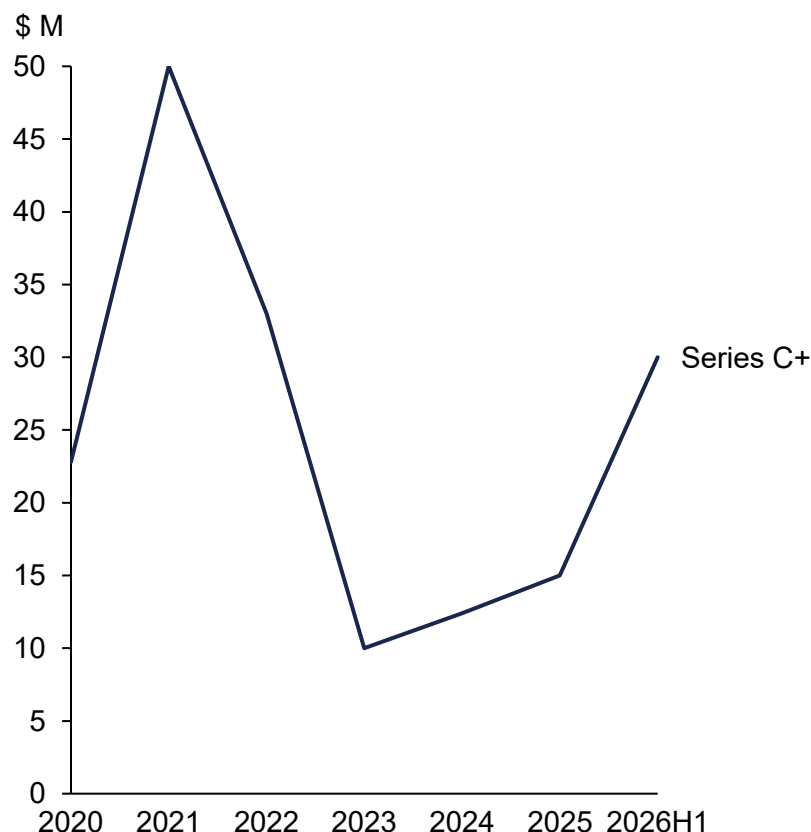
インド: 資金調達 | 1社あたり資金調達額



株式会社産業革新投資機構

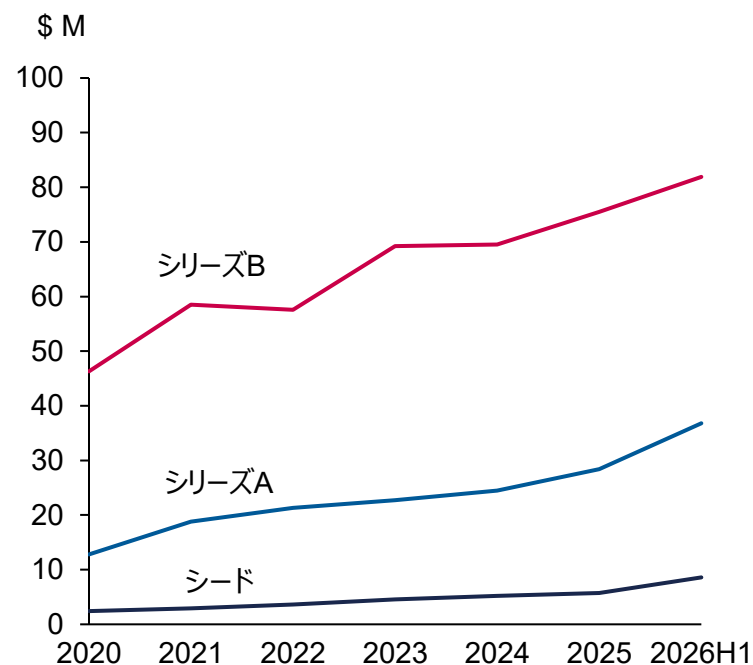
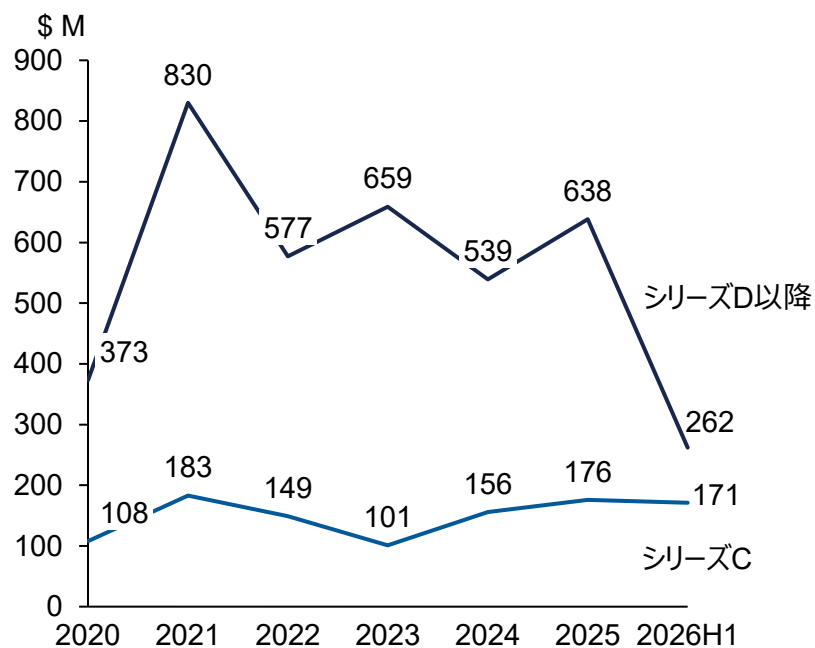
- 特にシリーズC以降において、1社あたりの資金調達額が増加基調。一部案件の大型化が中央値を引き上げた。

1社あたり資金調達額（中央値）：シリーズ別



- ・ シード～シリーズBの評価額は改善傾向^(注1)。

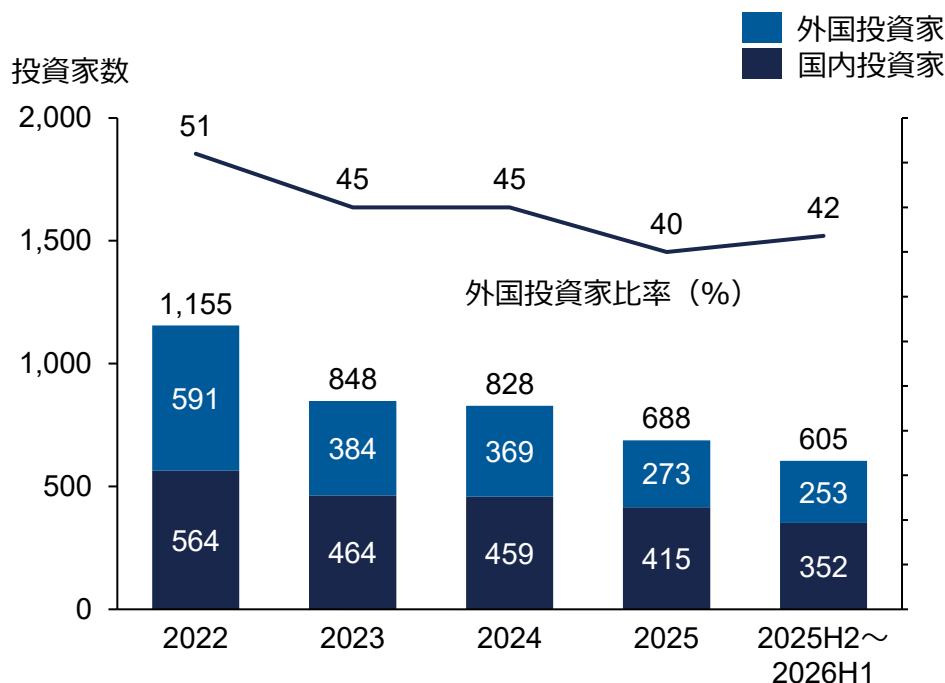
(参考) シリーズ別の調達前企業評価額(中央値)



(注1) 2026H1のシリーズC、シリーズD以降はサンプル数が少なく、集計のタイムラグにより、今後中央値が変化する可能性が高い。

- インドのスタートアップの資金調達に参加する外国投資家の割合は、2022年以降低下基調にあり、40%前後で推移している。

投資家数の推移 (外国投資家/国内投資家)



※期中のスタートアップの資金調達ラウンドへの参画がみられた機関投資家(VCファンド等)の社数。

(注) 2022年以降、海外投資家の減少分を埋める形でファミリーオフィスなどのインド国内投資家による国内VCへの資金供給が増加しており、インドにおける国内投資家のプレゼンスが増しているとの見方もある。(Whizsky社、Inc42社報道)

外国投資家 (投資件数上位)

ステージ	投資家名	2026年 H1 投資件数
シード	Antler	9
	V3 Ventures	6
	Beenext	4
アーリー	Peak XV Partners	14
	Accel	12
	Lightspeed Venture Partners	10
レイト	SMBC Asia Rising Fund	3
	Peak XV Partners	3
	SIG Venture Capital	2

インド: 大型調達案件(2026H1)

- ・ ソブリンAI（Neysa、Sarvam）、フィンテック（CRED）の大型調達が市場をけん引した。
- ・ 2026年上半期の大型調達案件上位20社に対する外国人投資家の参加比率は引き続き高水準。(単位: \$ M)

企業名	業種	事業内容	調達額(注1)	シリーズ	評価額(注2)	調達日	投資家 外国投資家(青字)
1 Neysa	AI	AI高速化クラウドシステム	600	B	1,400	2/16	TVS Capital Funds, 360 One, Nexus Venture Partners , Blackstone , Ontario Teachers' Pension Plan
2 CRED	フィンテック	クレジットカード支払い管理ツール	540	H	-	6/22	Meta
3 Inox Clean Energy	クリーンテック	太陽電池の製造	344	D	-	1/7	CalPERS , SUN Group Global, Authum
4 Rapido	旅行・ホスピタリティ	配車サービス	240	F	-	5/15	Prosus , WestBridge Capital , Accel , Invus , Konark Trust
5 Sarvam	AI	音声・文書処理向けAIモデル	234	B	-	6/15	HCL Technologies, Bessemer Venture Partners , Peak XV Partners , Khosla Ventures
6 KreditBee	フィンテック	個人用、事業用、不動産担保ローン	220	E	1,500	4/8	Motilal Oswal, Hornbill Capital, Dragon Funds , White Oak, A P Moller Holding , Premji Invest, Advent International
7 Weaver	フィンテック	低価格住宅向け住宅ローン	156	D	-	3/18	Premji Invest, Lightspeed Venture Partners , Gaja Capital
8 Wingify	企業向けソフトウェア	デジタル体験管理ソフトウェア	150	A	419	3/27	Everstone Capital , Pmark Capital Advisory
9 Hygenco	エネルギーテック	グリーン水素およびグリーンアンモニアの製造・供給	105	C	-	6/8	IFC , Siemens , Fullerton Carbon Action Fund
10 Square Yards	不動産テック	不動産売買・賃貸向け取引サイト	95	C	-	6/23	EAAA Alternatives, Muzinich & Co
11 GreenCell Mobility	エネルギーテック	電気バスの運行	89	C	-	1/21	IFC , British International Investment , Tata Capital,
12 Emergent	企業向けソフトウェア	自然言語処理AIを用いたソフトウェア開発	70	B	300	1/20	SoftBank Vision Fund , Khosla Ventures , Prosus , Lightspeed Venture Partners , Together, Y Combinator
13 GPS Renewables	クリーンテック	バイオガス技術・クリーン燃料	66	C	-	6/4	PixelSky Capital, Spectrum Impact
14 Scapia	フィンテック	クレジットカード、旅行予約プラットフォーム	63	C	500	5/20	General Catalyst , Peak XV Partners , Z47
15 Arya.ag	食料・農業テック	アグリテック	57	D	310	1/2	GEF Capital Partners , Swedfund
16 Snabbitt	消費者向け	家事・洗濯代行サービスネットワーク	56	D	-	4/28	SIG Venture Capital , Mirae Asset , Bertelsmann India Investments, Nexus Venture Partners , Lightspeed Venture Partners , FJ Labs
17 FirstClub	食料・農業テック	有害な化学添加物不使用の食料品小売業者	55	B	-	6/4	Peak XV Partners , Sofina , Accel , RTP Global , Paramark Ventures , Alteria Capital
18 Ecofy	クリーンテック	EV、太陽光発電、中小企業向けの金融ソリューション	55	B	110	3/16	British International Investment , Finnfund , EverSource Capital, FMO
19 Neo Group	フィンテック	資産運用	53	C	-	3/21	TVS Capital Funds
20 Zetwerk	企業向けソフトウェア	カスタム製造向けの購買ネットワーク	53	F	-	3/26	Pantomath Group

インド: 大型調達案件(2025H1)

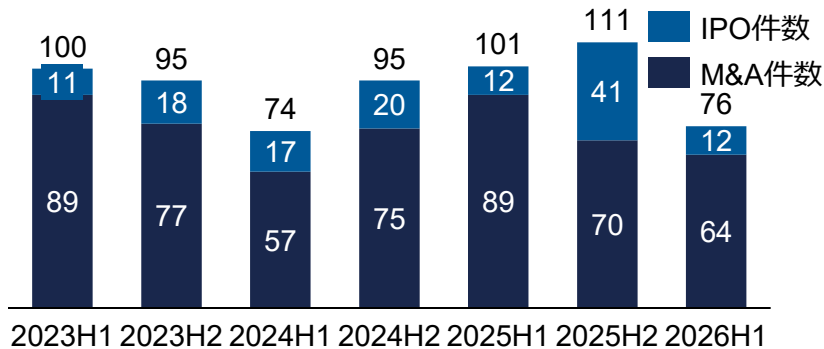
- Erisha E Mobilityが大型の資金調達を行った。
- 2025年上半期の大型調達案件上位20社には引き続き多くの外国投資家が参画。

(単位: \$ M)

企業名	業種	事業内容	調達額 (注1)	シリーズ	評価額 (注2)	調達日	投資家 外国投資家(青字)
1 Erisha E Mobility	エネルギーテック	電気式二輪車、三輪車、貨物車両、バス、および充電ソリューションの製造	1,000	D	-	3/17	n.a.
2 GreenLine	環境テック	LNG駆動トラックと天然ガスパイプラインを活用した持続可能な輸送ソリューションの提供	275	A	-	4/10	n.a.
3 Infra.Market	リテール	建設資材のデジタル調達・供給ソリューションを提供するプラットフォーム	221	F	-	1/3	Tiger Global Management , Eudora Ventures, Nuvama, Kangarokgoc, Premratan Exports Llp, Svv Sq, VR Sikka Consulting, Oracular Advisory, その他インド国内投資家
4 Groww	フィンテック	投資サービスのオンラインプラットフォーム	202	F	-	6/13	GIC , Iconiq Capital
5 Spinny	コンシューマー	検査済み・認証済みの中古車両の販売	131	F	-	3/13	Accel , Elevation Capital, Tiger Global Management , Fundamentum, HaymarketMediaGroup , StockyDodo, WestBridge Capital
6 Jumbotail	リテール	日用品のB2Bマーケットプラットフォーム	120	D	-	6/30	SC Ventures , Artal Asia
7 Raphe mPhibr	ハイテク	カーボンファイバー複合材料、ドローンの製造	100	B	-	6/25	General Catalyst , Think Investments , S. S. Construction, Ashra Family Trust
8 udaan	リテール	小規模事業者向け売買プラットフォーム	75	G	-	2/17	M&G , Lightspeed Venture Partners
9 CRED	フィンテック	クレジットカード管理、請求書支払い、信用スコアなどの管理プラットフォーム	75	G	1,141	5/29	GIC , Sofina , RTP Global , QED Innovation Labs, Lathe Investment
10 Euler Motors	エネルギーテック	EVとフリート管理ツールの提供	75	D	168	5/8	Hero MotoCorp, British International Investment , Blume Ventures, Athera, Asian Development Bank , Piramal Group
11 InsuranceDekho	フィンテック	オンライン保険商品比較サイト	70	C	-	3/4	Beams Fintech Fund, MUFG , BNP Paribas Cardif , Client Associates
12 Truemeds	ヘルステック	オンライン薬局プラットフォーム	65	C	328	3/6	Accel , WestBridge Capital , Info Edge Ventures, Konark Trust, MMPL Trust, Peak XV
13 GIVA	コンシューマー	ジュエリー、アクセサリーの小売	62	C	-	6/10	Creaegis, Premji Invest, Epiq Capital Advisors, Edelweiss Discovery Fund, Usha Dalmia Trust
14 Spotdraft Legal	企業向けソフトウェア	AI搭載契約管理ソフトウェアの提供	54	B	-	2/12	Vertex Growth , Xeed Ventures, Arkam Ventures, Prosus , Premji Invest, Trident Growth
15 Cashfree Payments	フィンテック	決済ソリューションの提供	53	C	-	2/5	Krafton , Apis Partners
16 Zolve	フィンテック	クレジットカード、銀行口座、越境取引などの金融サービス	51	B	-	3/11	Creaegis, HSBC , SBI Investment , GMO Venture Partners , DG Daiwa Ventures , Accel , Lightspeed Venture Partners , Sparta Group, DST Global Partners
17 Zeta	企業向けソフトウェア	決済と銀行ソリューションの提供	50	D	-	2/11	Optum
18 Smallcase	フィンテック	資産運用のオンラインプラットフォーム	50	D	289	3/27	State Street Global Advisors , KB Financial Group , Niveshaay, Faering Capital, Arkam Ventures, Elev8, L N Bangur Group, Rummytime, その他インド国内投資家
19 Geniemode	リテール	小売業者とサプライヤー向けのサプライチェーンプラットフォーム	50	C	199	2/24	Multiples Alternate Asset Management, Fundamentum, Info Edge Ventures, Paramark Ventures
20 75F	エネルギーテック	IoTベースのビルエネルギー管理システム	45	B	-	2/6	Carrier , Climate Investment , Breakthrough Energy , Next47 , WIND Ventures , Accurant International

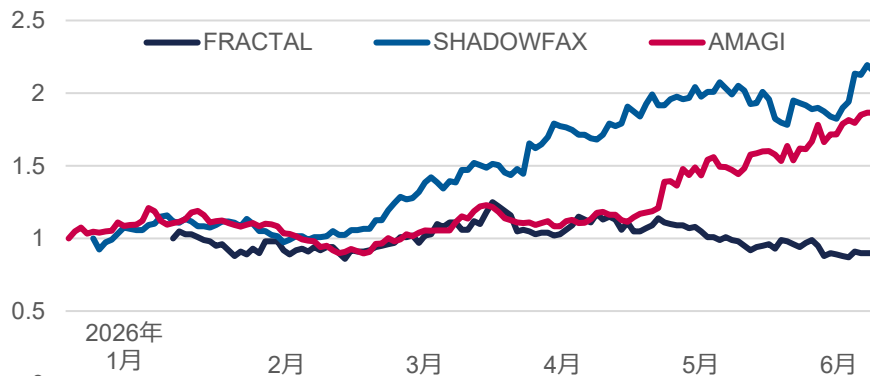
- 2026年上半期のIPO件数は12件にとどまり、前年同期と同様水準。昨年下半年に比して2026年上半期のIPO件数が減少した理由は、マクロの経済環境変化を受けてバリュエーションが悪化したことを背景に、上場を先送りするスタートアップが増えたため。
- 2026年上半期のM&A件数は64件と、前年同期比25件減少。IntelliSmart（スマートメーター：\$319M）が最大の案件だった。

■ インド スタートアップ EXIT件数（IPO、M&A）



出所: Tracxn TRACXN GEO SEMI ANNUAL REPORT “India Tech 2026H1”よりJIC作成。

■ 株価の推移（2026年上場スタートアップ）



(C) JIC. All Rights Reserved.

※上場時点の株価を1.0として指数化

■ 大型M&A：2026年上半期 金額上位5社

社名（被買収企業）	買収企業	M&A金額(\$)
IntelliSmart（スマートメーター）	Adani Energy Solutions	319M
Unacademy（オンライン教育）	UpGrad	216M
Wellbeing Nutrition（オンラインサプリメント販売）	USV India	175M
CarInfo（オンライン自動車申請）	Cars24	44M
IncNut Digital（美容サイト運営、販売）	Emami Group	34M

■ 大型IPO案件：2026年上半期 金額上位5社

社名	IPO時 時価総額(\$)	現在(9/8) 時価総額(\$)
Fractal Analytics（AIによる最適化支援）	1.54B	1.46B
Amagi（クラウド型放送サービス）	810M	1.32B
Shadowfax（クラウドソーシング型物流）	678M	1.54B
Turtlemint（金融商品の比較サイト）	420M	433M
Kissht（個人向け、事業用、不動産ローン）	391M	607M

出所: Tracxnより、JIC作成。 56